

JANOG44 事後アンケート
JANOG44実行委員会

アンケート回答者数

▶ 有効回答数 194

- ▶ 現地参加者 185 (うち初参加：53)
- ▶ 中継視聴 8 (うち初参加：2)
- ▶ 不参加 1

▶ 参考

- ▶ アンケート期間：2019年7月26日～2019年8月16日 (22日間)
- ▶ 本会議参加者数：1602人

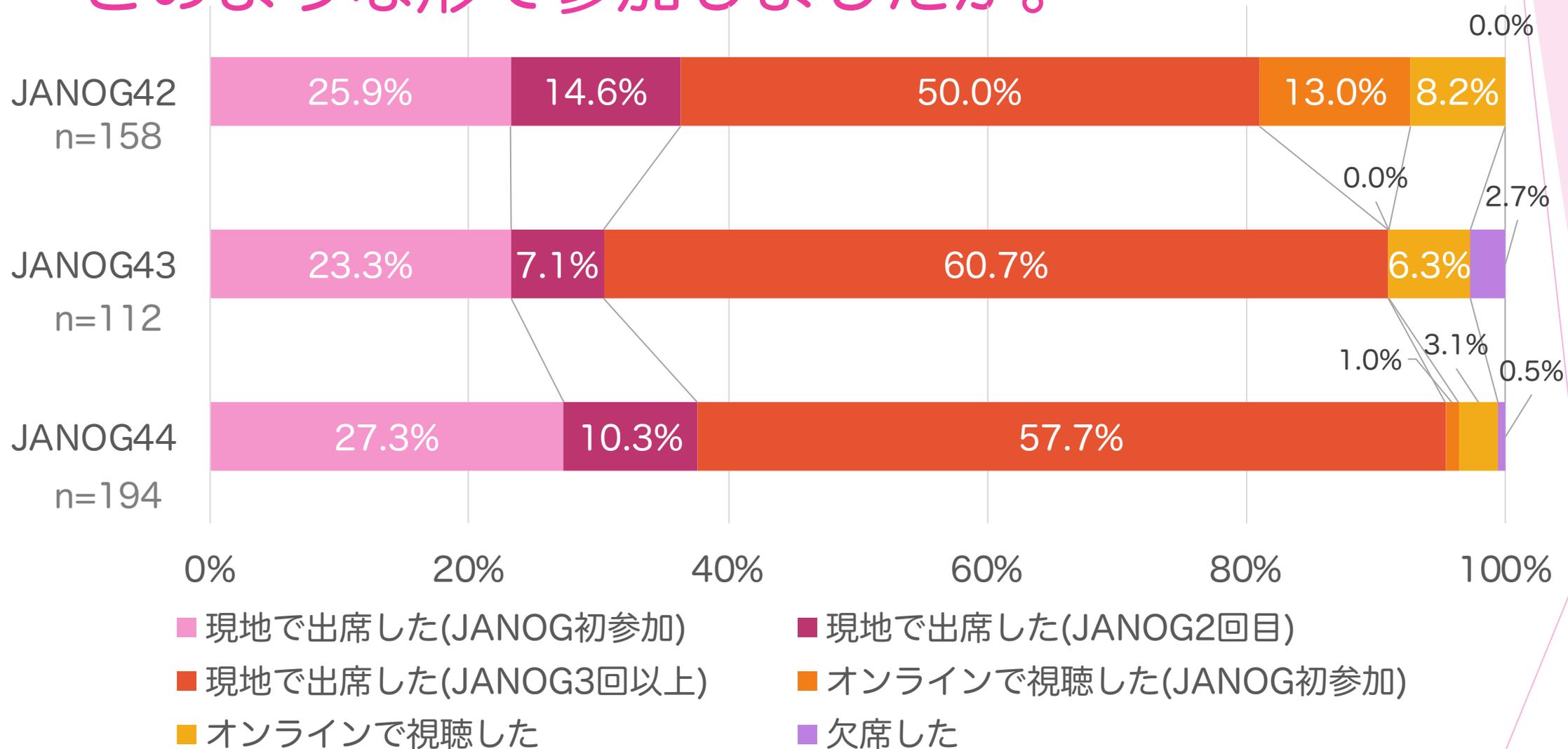
ご協力ありがとうございました。

①あなたはJANOG44ミーティングにどのような形で参加しましたか。

n=194

回答	回答数	割合 (%)
現地で出席した(JANOG初参加)	53	27.3%
現地で出席した(JANOG2回目)	20	10.3%
現地で出席した(JANOG3回以上)	112	57.7%
オンラインで視聴した(JANOG初参加)	2	1.0%
オンラインで視聴した	6	3.1%
欠席した	1	0.5%

①あなたはJANOG44ミーティングにどのような形で参加しましたか。

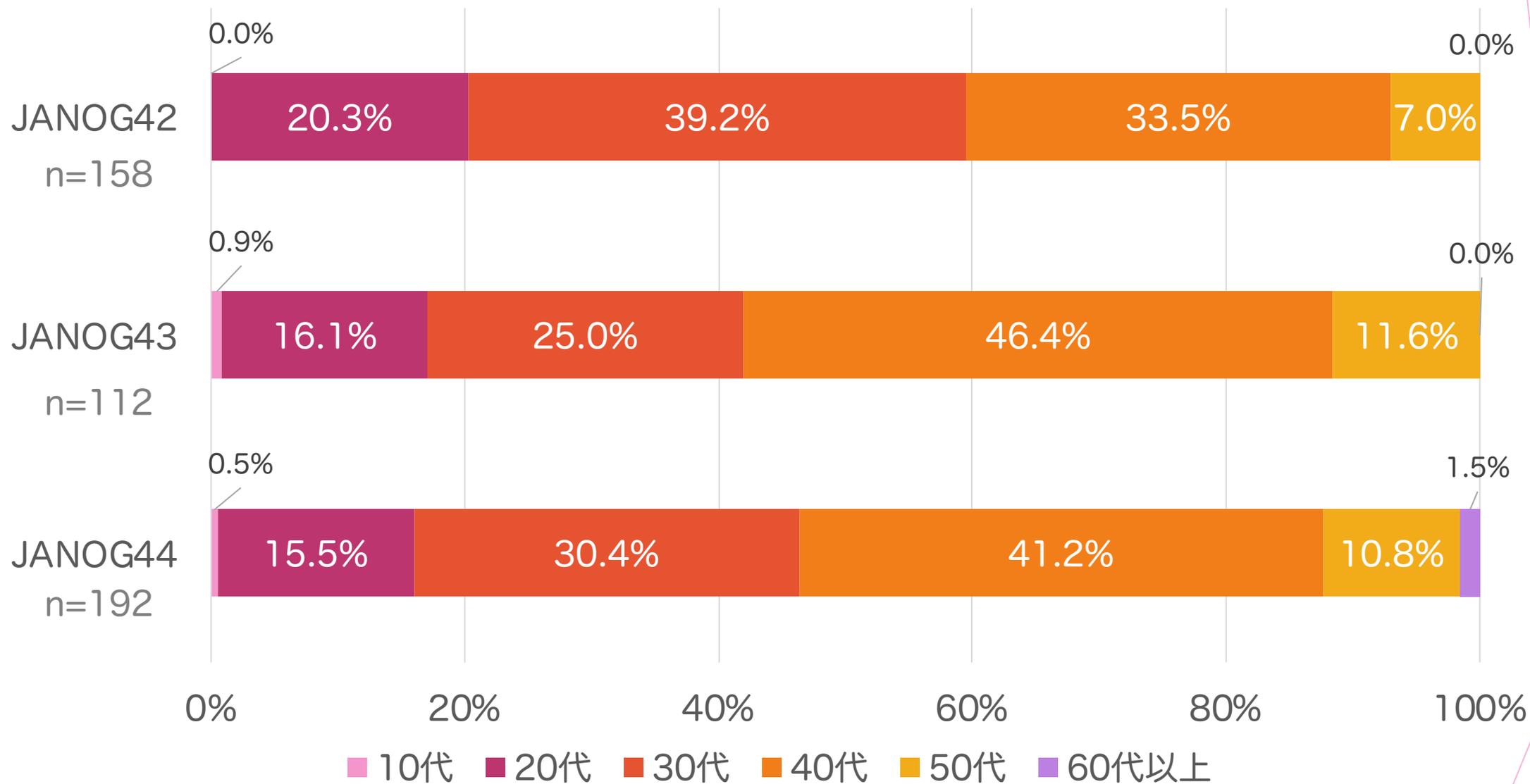


②あなたの年齢を教えてください。

n=194

回答	回答数	割合 (%)
10代	1	0.5%
20代	30	15.5%
30代	59	30.4%
40代	80	41.2%
50代	21	10.8%
60代以上	3	1.5%

②あなたの年齢を教えてください。

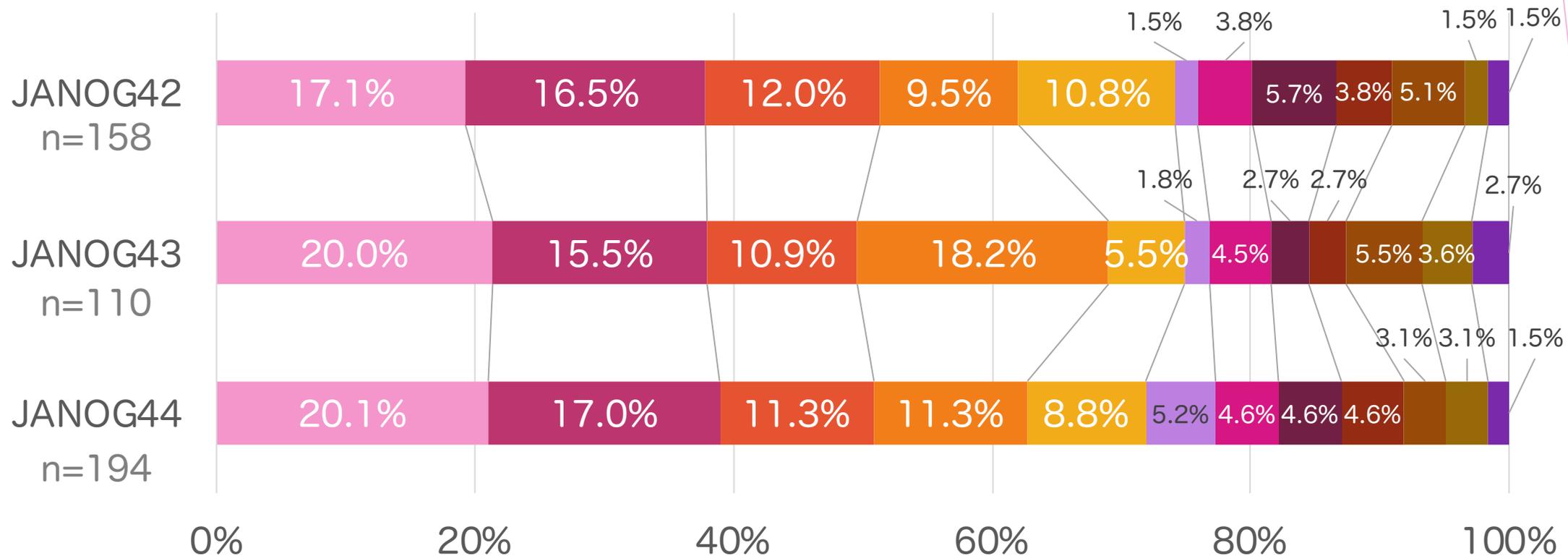


③あなたの業種を教えてください。

n=194

回答	回答数	割合 (%)
通信事業	39	20.1%
ISP(インターネット・サービス・プロバイダー)	33	17.0%
システムインテグレータ	22	11.3%
データセンター事業	22	11.3%
通信機器製造業	17	8.8%
IXP(インターネット・エクスチェンジ・ポイント)	10	5.2%
ASP(アプリケーション・サービス・プロバイダー)	9	4.6%
CATV	9	4.6%
教育機関	9	4.6%
ICP(インターネット・コンテンツ・プロバイダー)	6	3.1%
ソフトウェア製品製造業	6	3.1%
官公庁/協会/団体	3	1.5%
研究機関	3	1.5%
Regional Internet Registry (RIR)	1	0.5%
家電製造業	1	0.5%
学習サイト	1	0.5%
大学生	1	0.5%

③あなたの業種を教えてください。



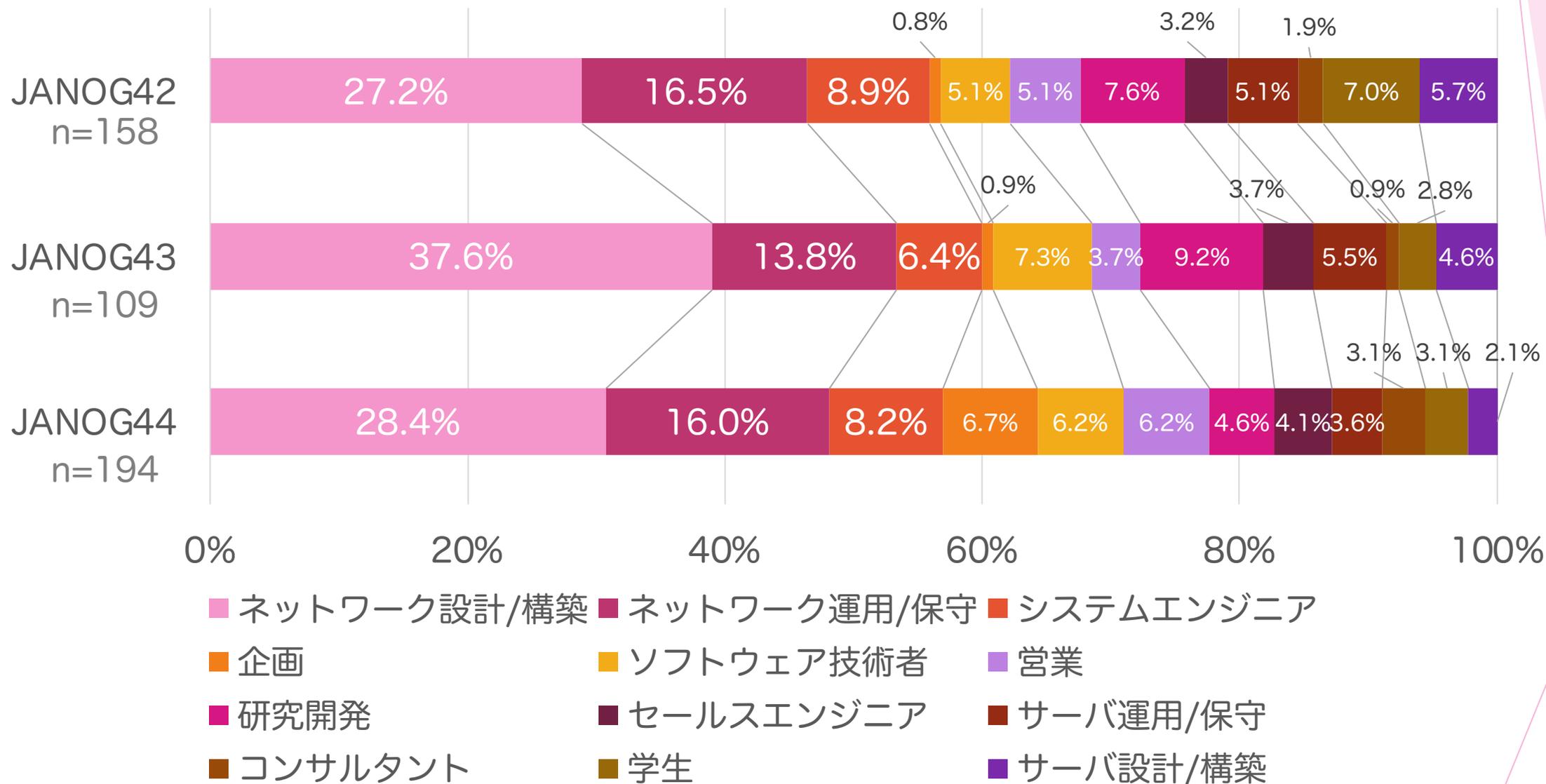
- 通信事業
- ISP(インターネット・サービス・プロバイダー)
- システムインテグレータ
- データセンター事業
- 通信機器製造業
- IXP(インターネット・エクスチェンジ・ポイント)
- ASP(アプリケーション・サービス・プロバイダー)
- CATV
- 教育機関
- ICP(インターネット・コンテンツ・プロバイダー)
- ソフトウェア製品製造業
- 官公庁/協会/団体

④あなたの職種を教えてください。

n=194

回答	回答数	割合 (%)
ネットワーク設計/構築	55	28.4%
ネットワーク運用/保守	31	16.0%
システムエンジニア	16	8.2%
企画	13	6.7%
ソフトウェア技術者	12	6.2%
営業	12	6.2%
研究開発	9	4.6%
セールスエンジニア	8	4.1%
サーバ運用/保守	7	3.6%
コンサルタント	6	3.1%
学生	6	3.1%
サーバ設計/構築	4	2.1%
企業情報システム担当者	4	2.1%
経営	3	1.5%
教師	2	1.0%
IPホストマスター	1	0.5%
エバンジェリスト	1	0.5%
カスタマーサポート	1	0.5%
サポート	1	0.5%
ハードウェア技術者	1	0.5%
総務業務	1	0.5%

④あなたの職種を教えてください。

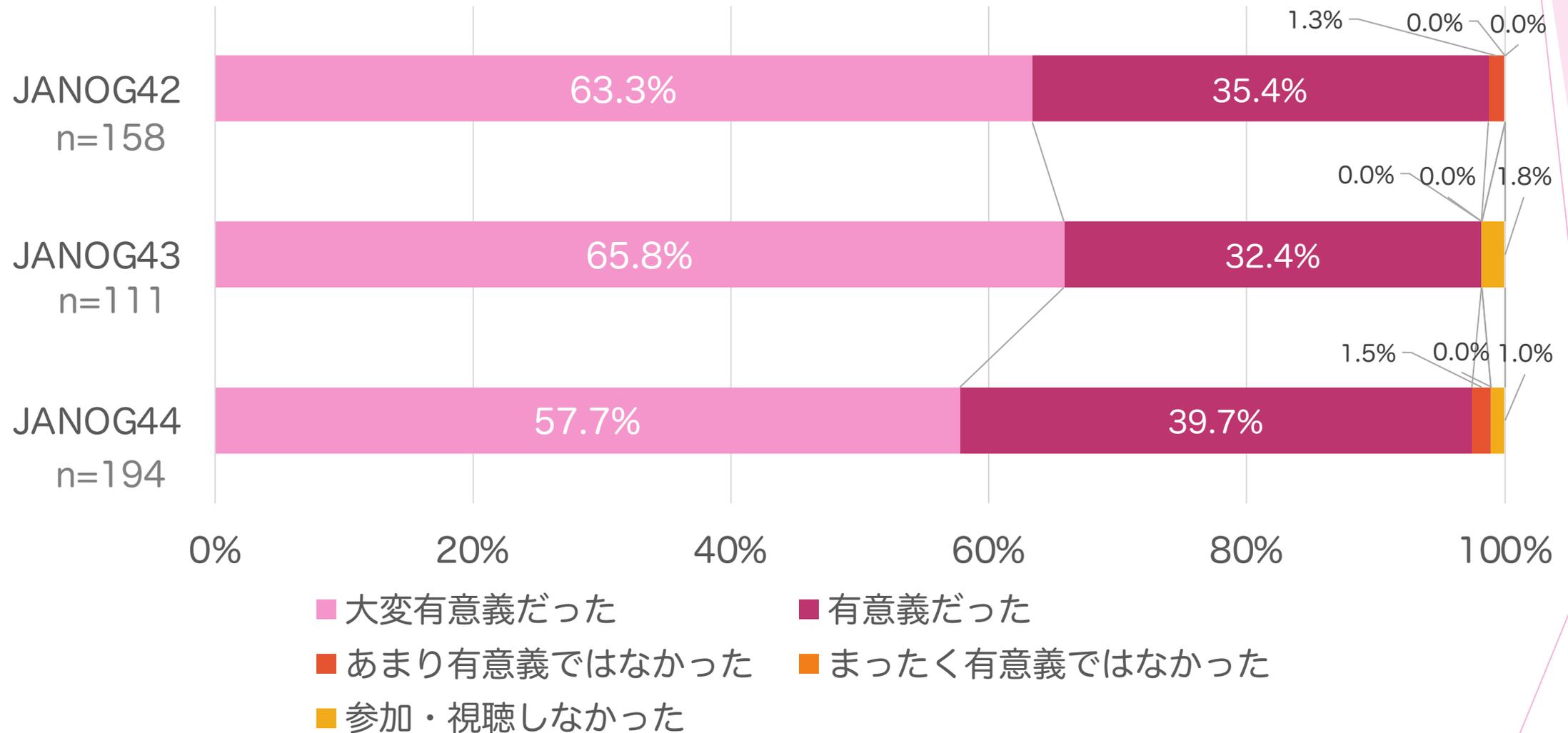


⑤JANOG44ミーティングのプログラム
全体を通しての感想を教えてください。

n=194

回答	回答数	割合 (%)
大変有意義だった	112	57.7%
有意義だった	77	39.7%
あまり有意義ではなかった	3	1.5%
まったく有意義ではなかった	0	0%
参加・視聴しなかった	2	1.0%

⑤ JANOG44ミーティングのプログラム 全体を通しての感想を教えてください。

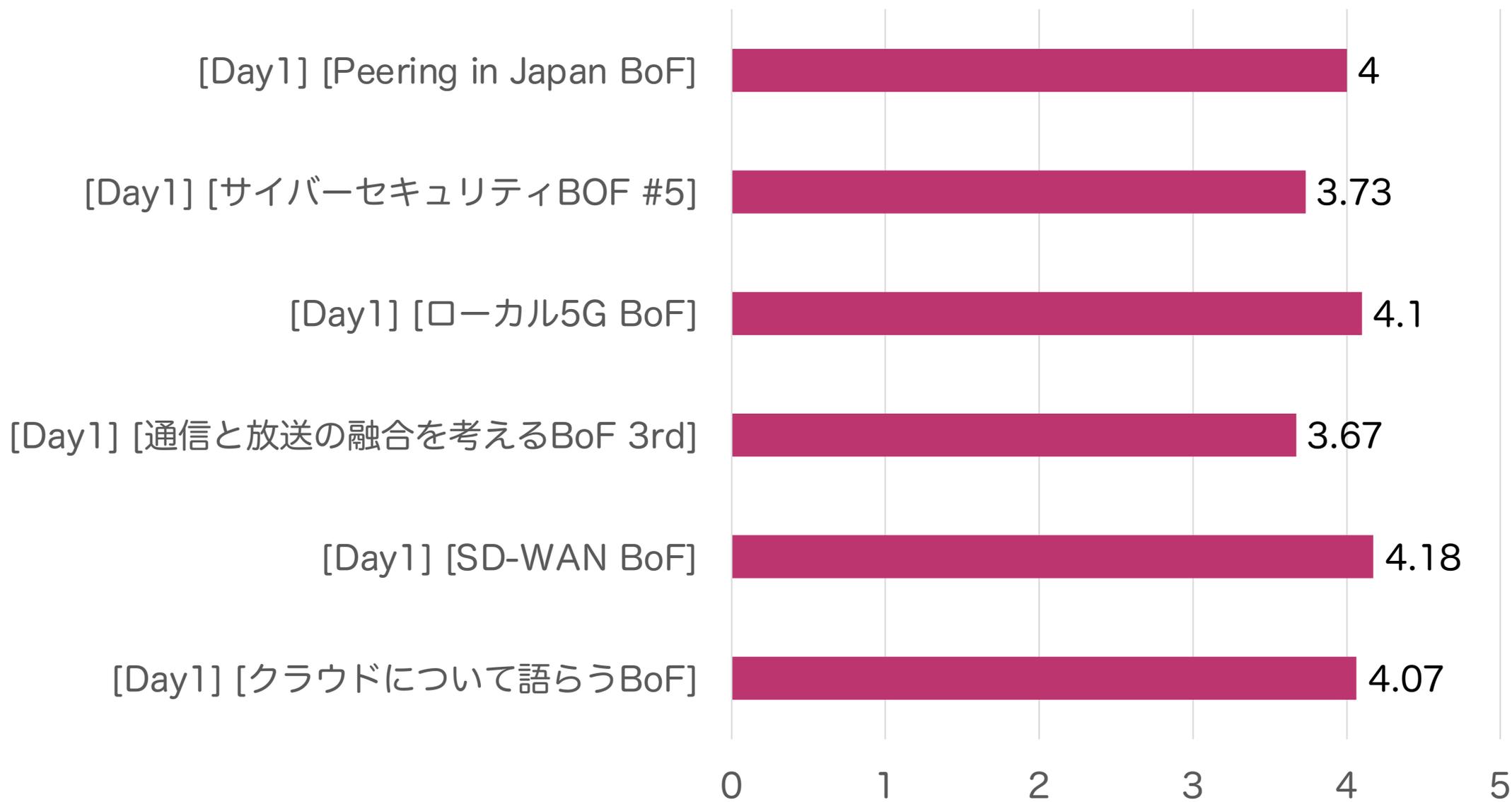


⑥各 プログラムの評価

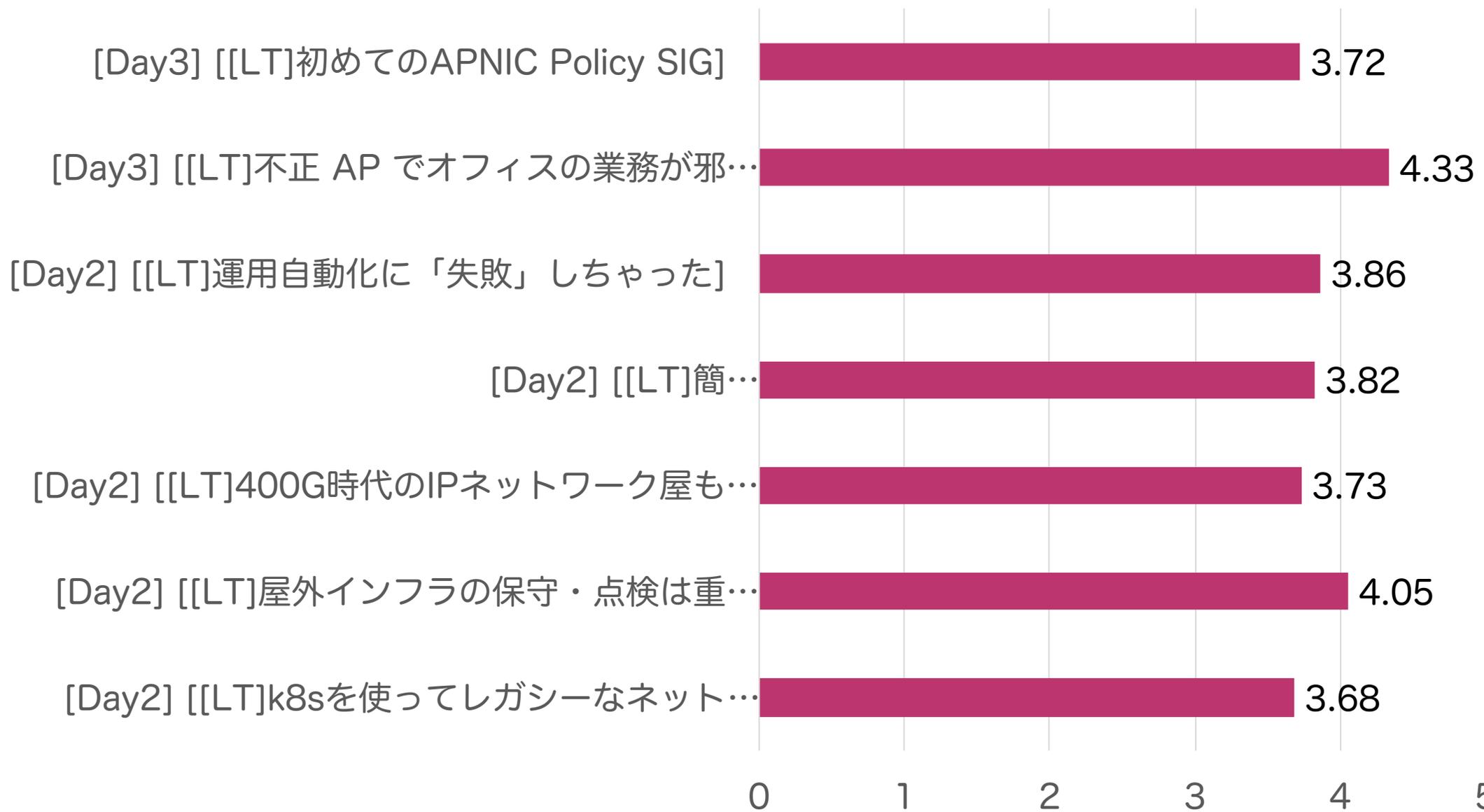
通常プログラム平均点比較



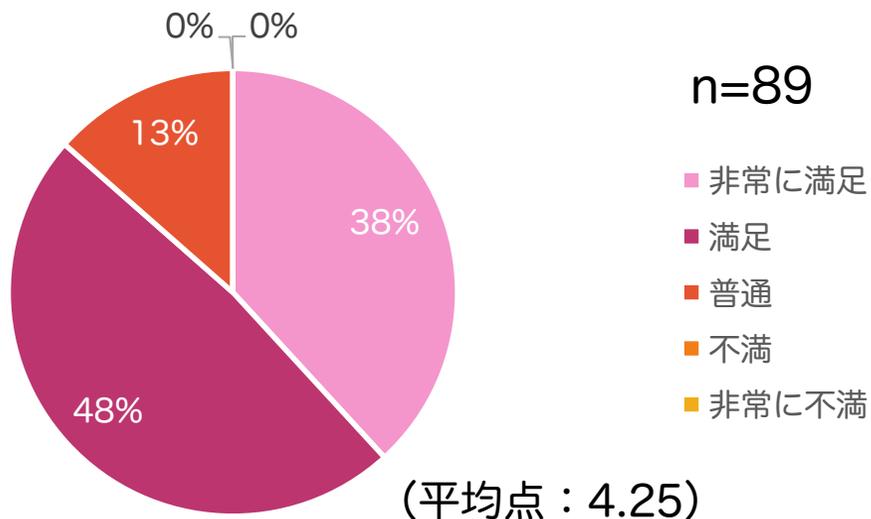
BoFプログラム平均点比較



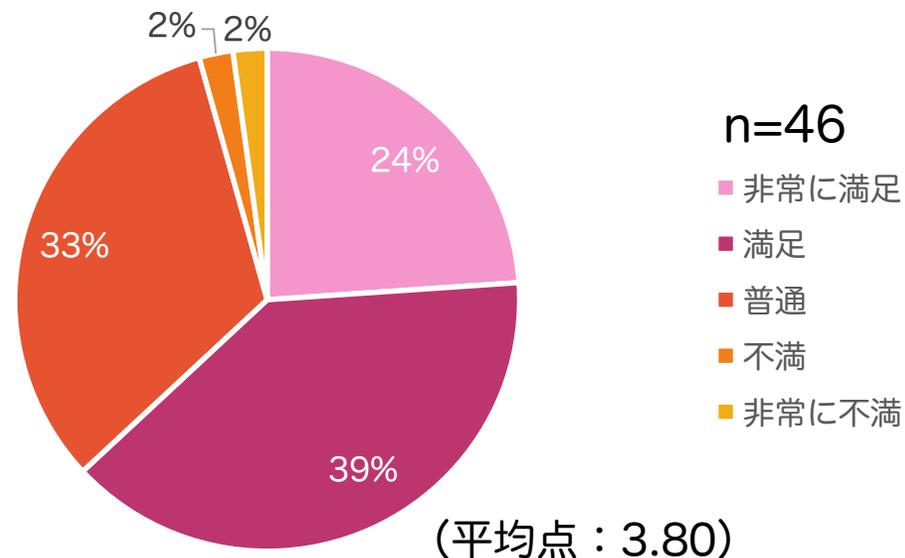
Lightning Talk (LT) 平均点比較



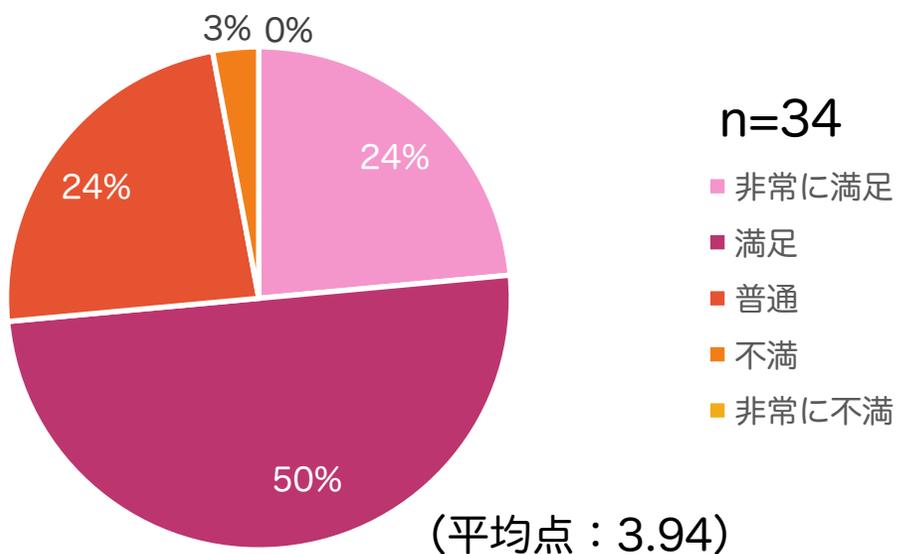
[Day1] [日本のインターネットは本当にロバストになったのか]



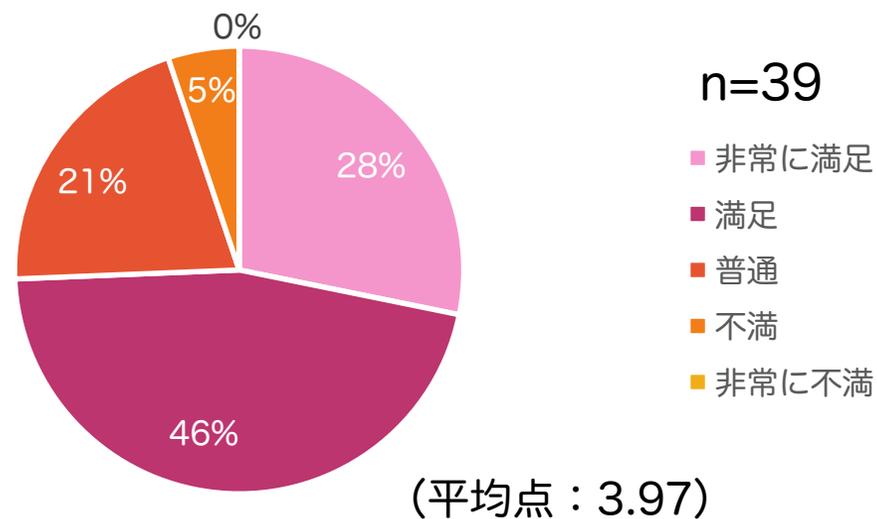
[Day1] [中国サイバーセキュリティ法について]



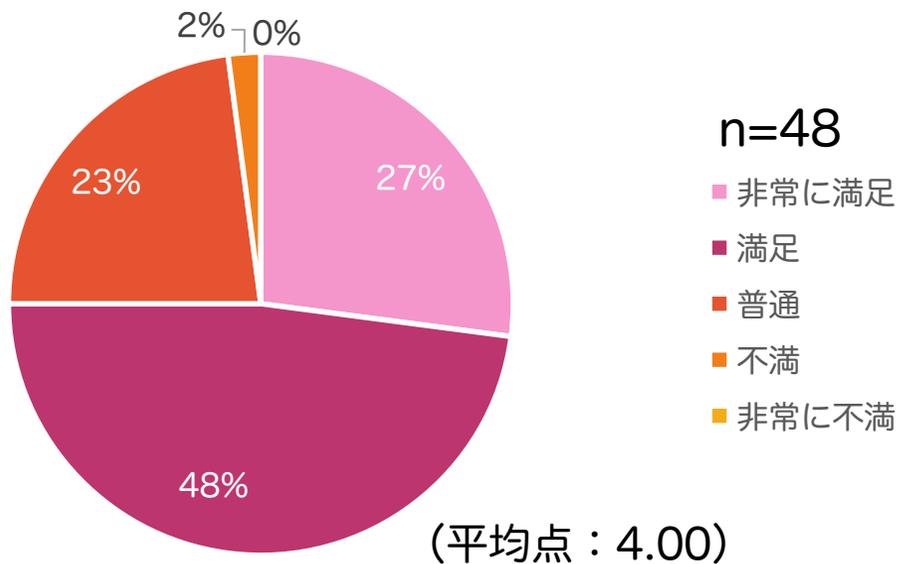
[Day1] [IS-ISはじめの一歩 0から1へ]



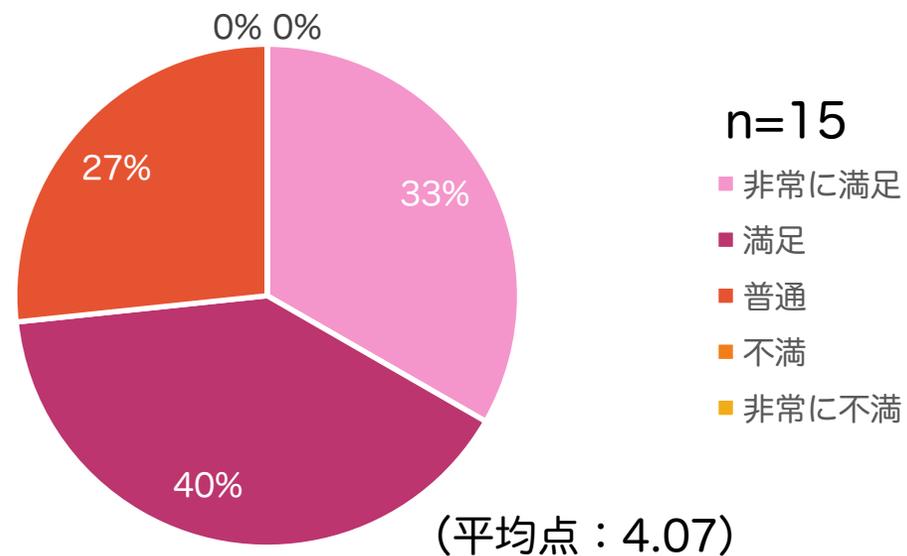
[Day1] [ルーティングセキュリティ維持向上の取り組み：MANRSに参加しませんか?]



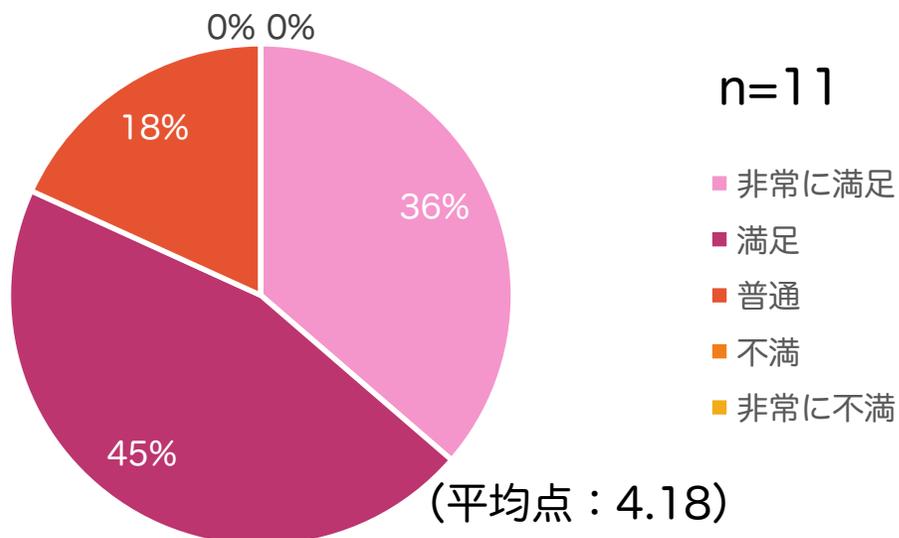
[Day1] [初心者歓迎! Light Lighting Talk大会]



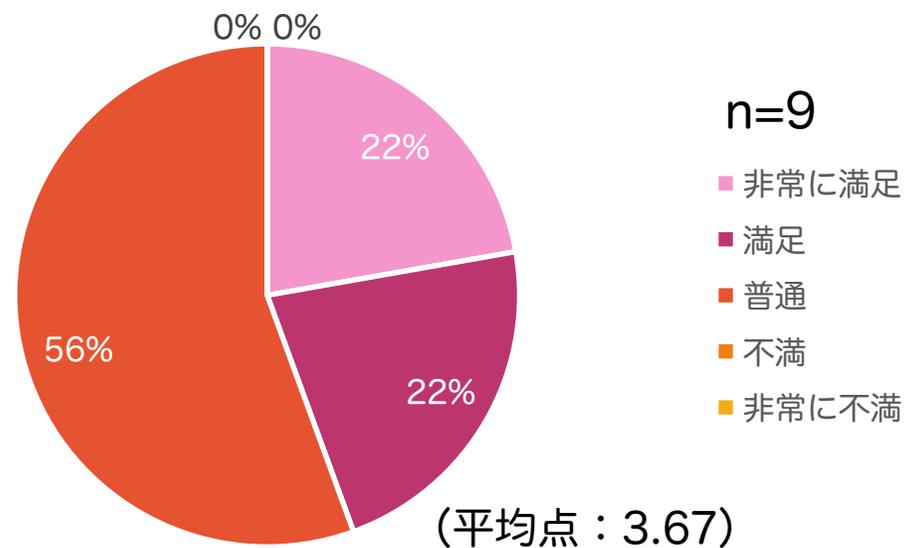
[Day1] [クラウドについて語らうBoF]



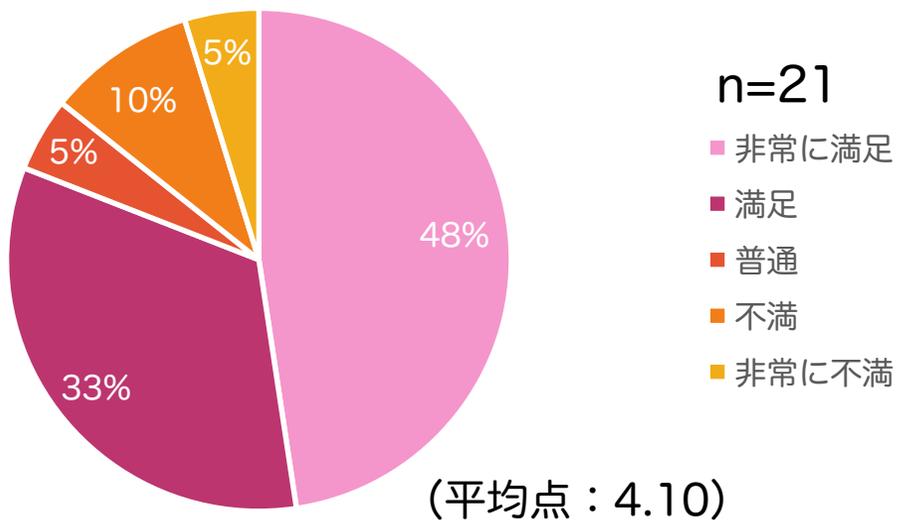
[Day1] [SD-WAN BoF]



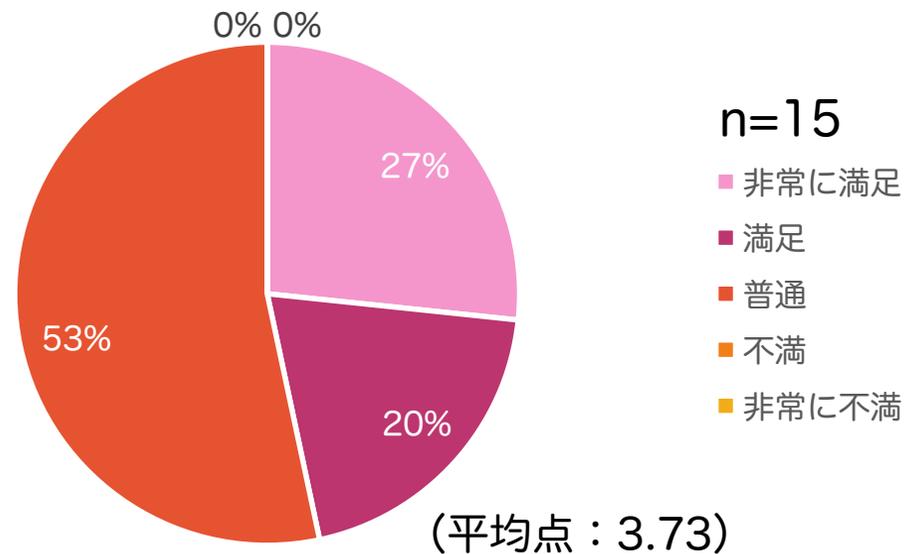
[Day1] [通信と放送の融合を考えるBoF 3rd]



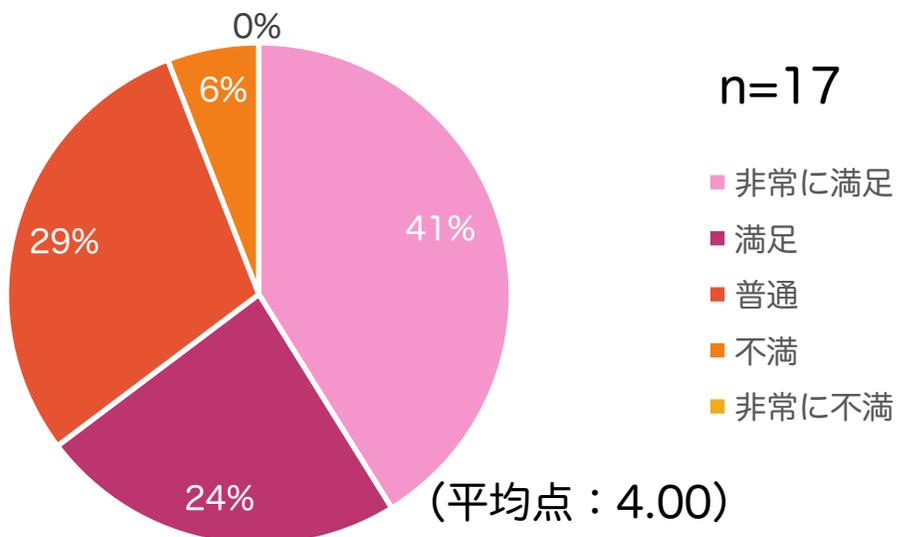
[Day1] [ローカル5G BoF]



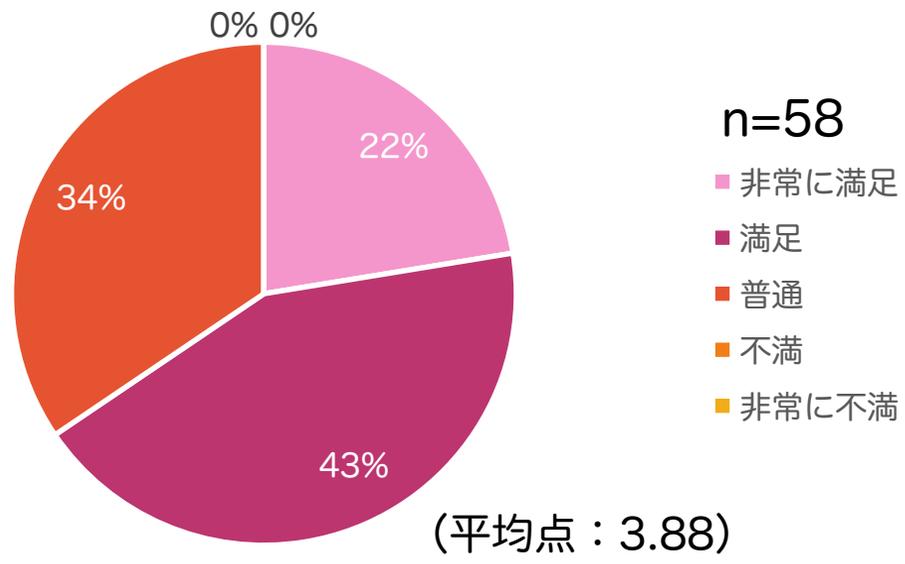
[Day1] [サイバーセキュリティBOF #5]



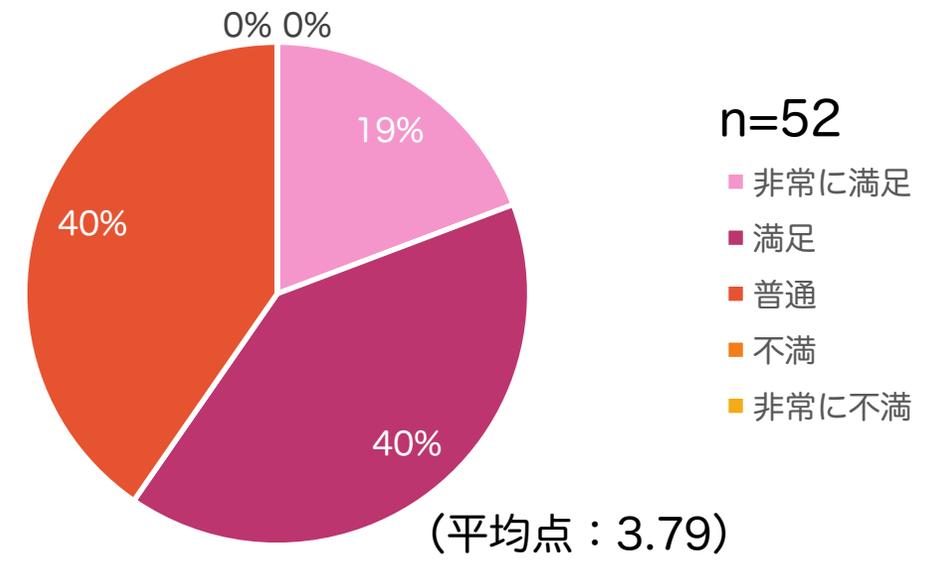
[Day1] [Peering in Japan BoF]



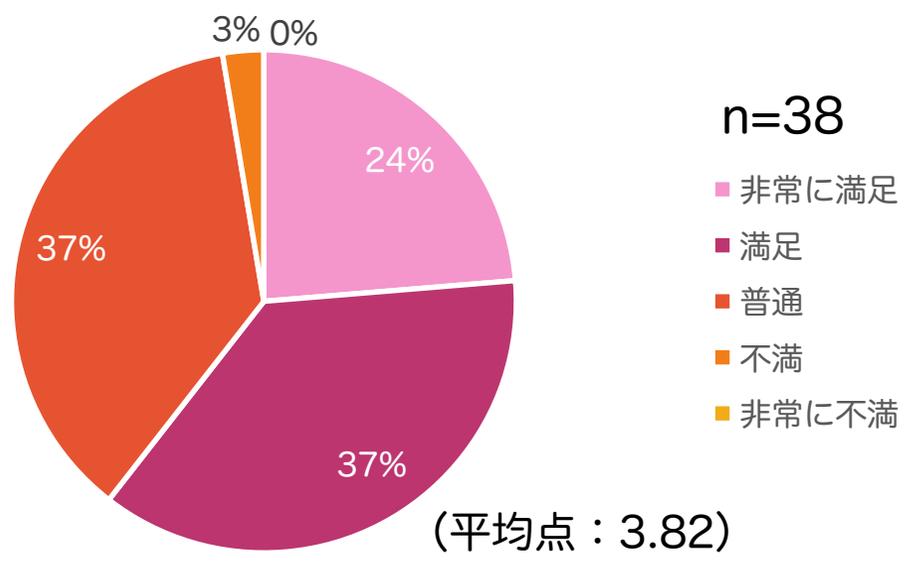
[Day2] [JANOGアップデート & オープンマイク]



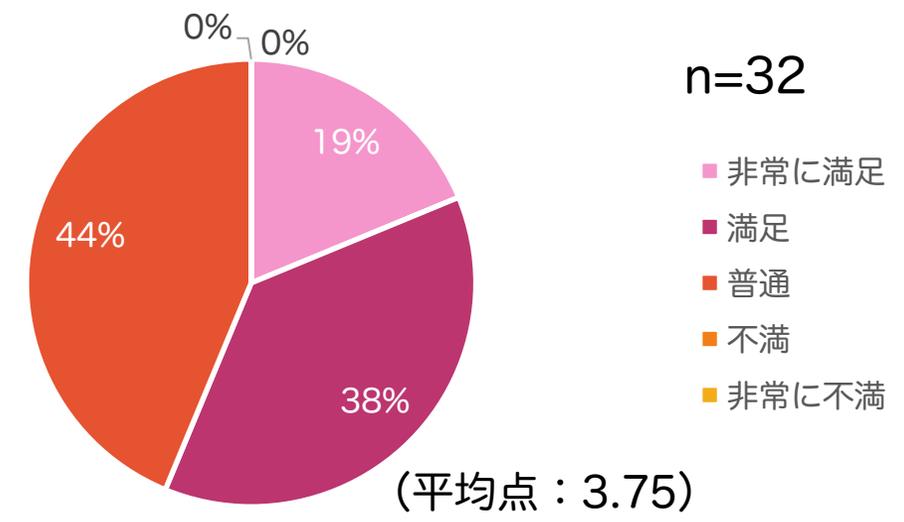
[Day2] [ネットワークCIパイプラインの構築]



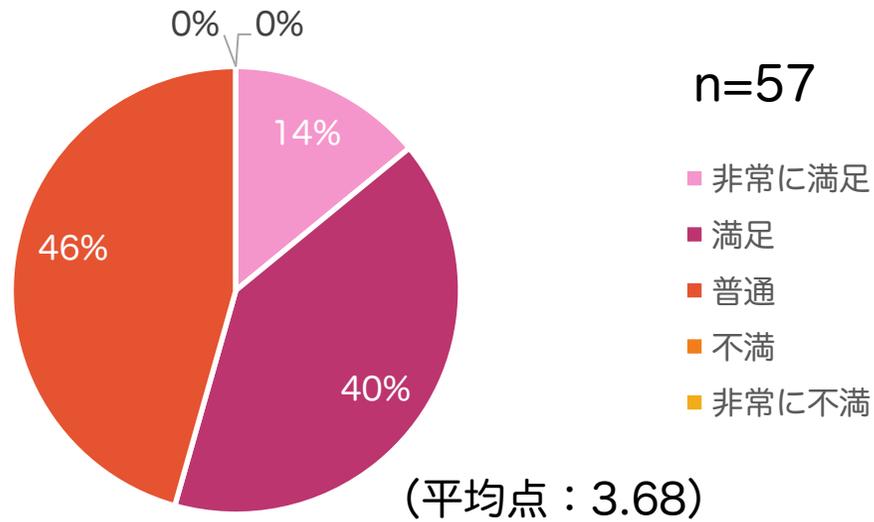
[Day2] [IPv6トラブルシューティングMini]



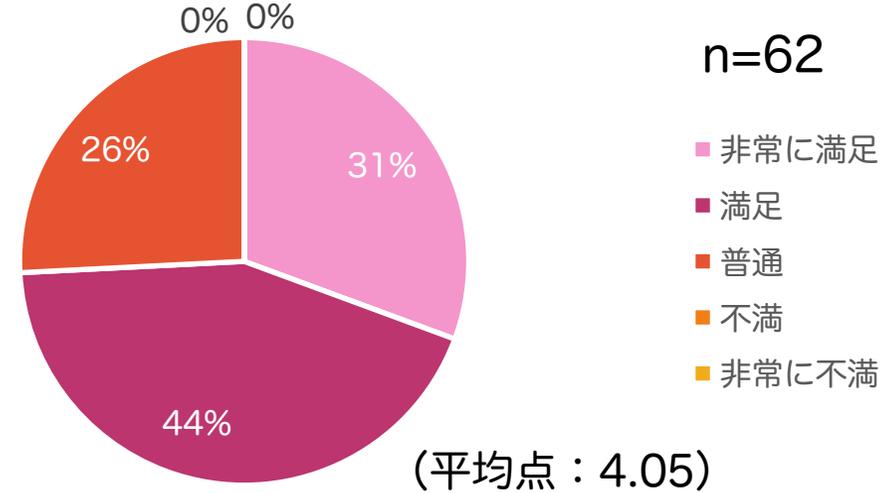
[Day2] [クラウド基盤の仮想化NWを利用した構築自動化]



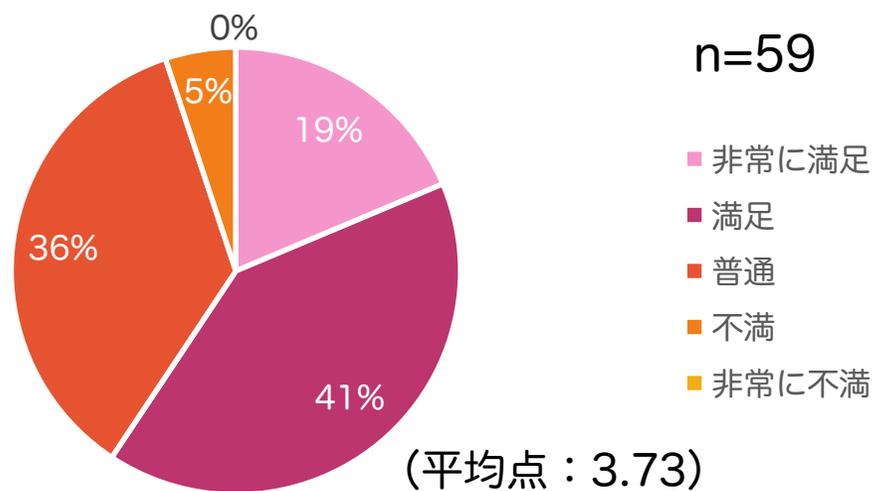
[Day2] [[LT]k8sを使ってレガシーなネットワークの運用自動化を始めました]



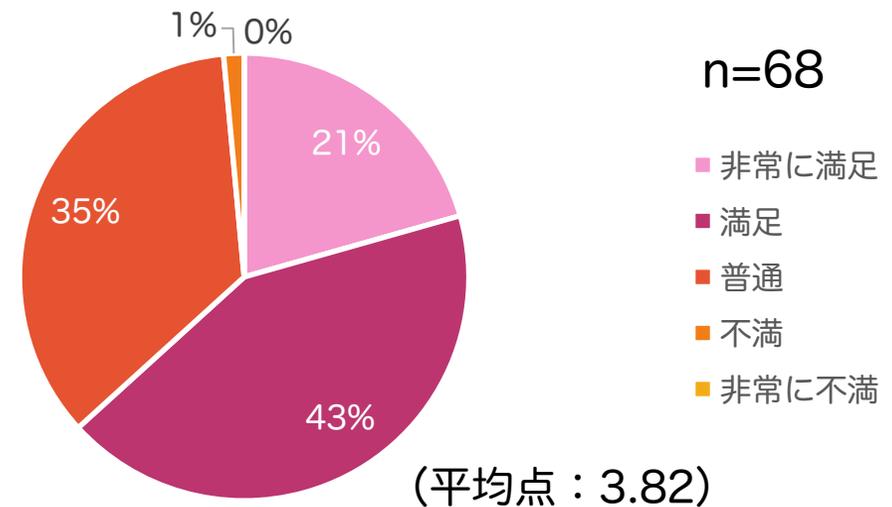
[Day2] [[LT]屋外インフラの保守・点検は重要です]



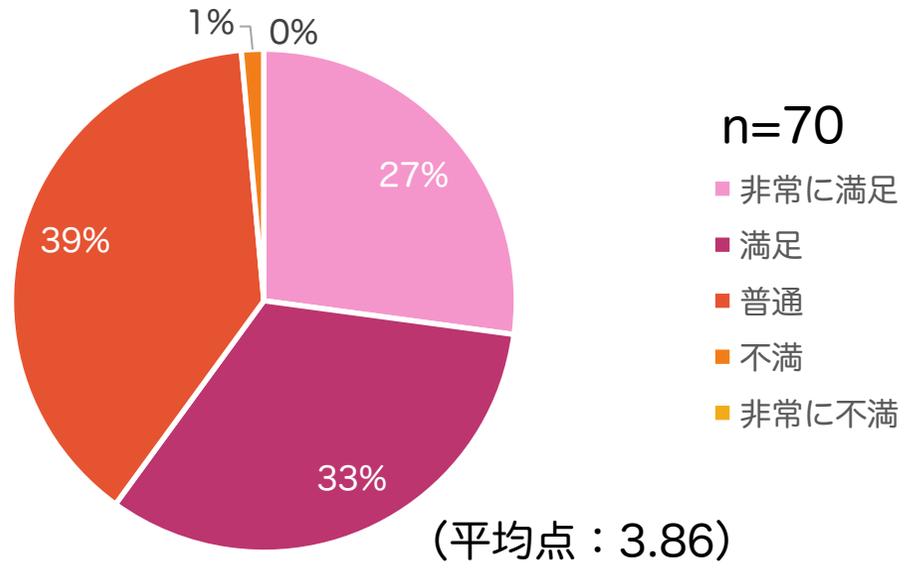
[Day2] [[LT]400G時代のIPネットワーク屋も知っとくと役立つストレージネットワークング]



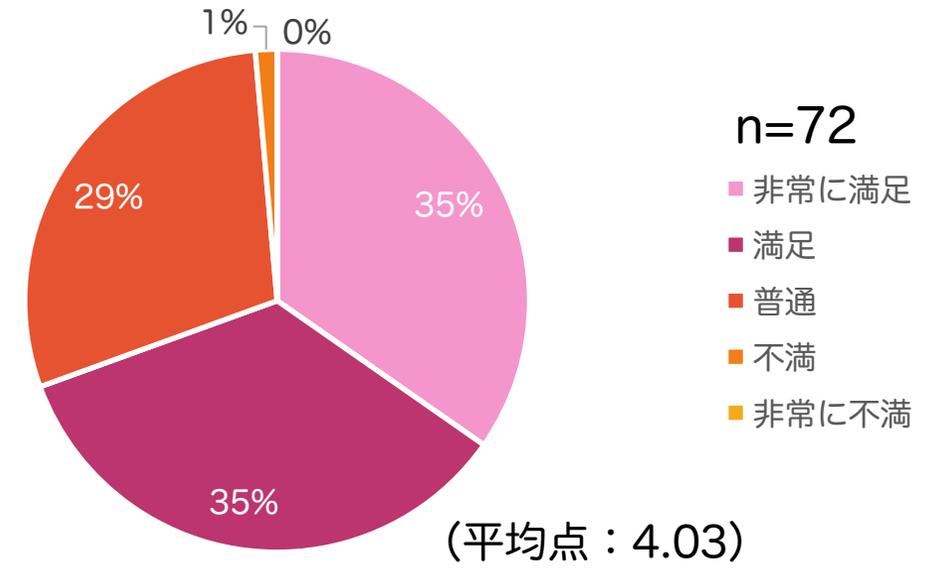
[Day2] [[LT]簡単?JupyterNotebook+Ansibleを使った作業手順書自動生成]



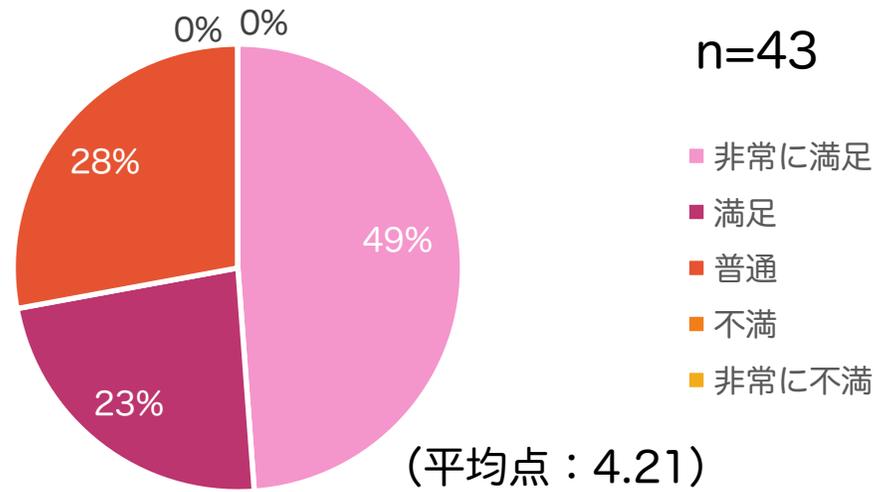
[Day2] [[LT]運用自動化に「失敗」しちゃった]



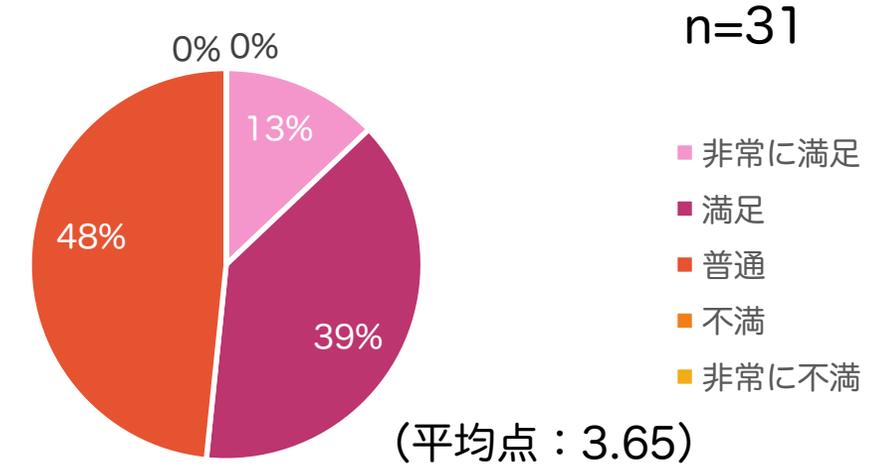
[Day2] [ネットワーク中立性の原則とルール]



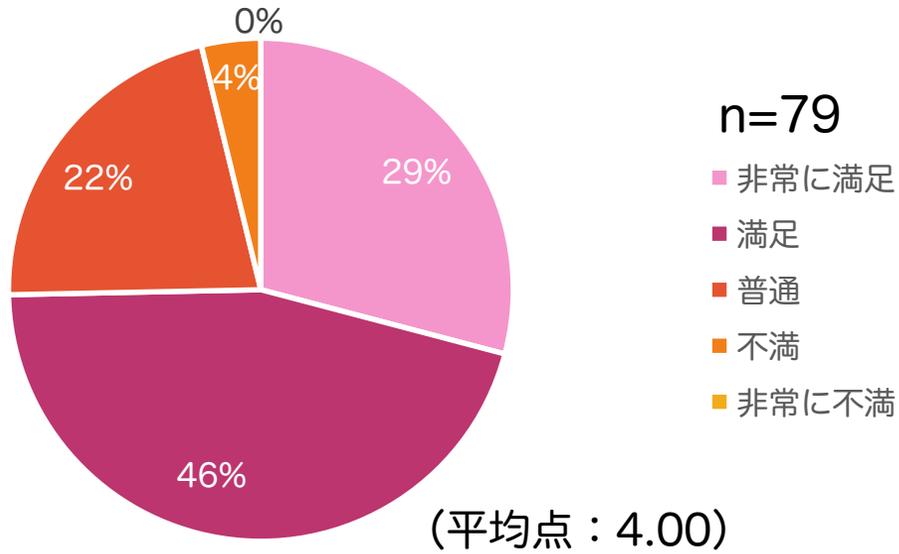
[Day2] [エンタープライズ向けクラウドのSDN基盤の安定化への挑戦]



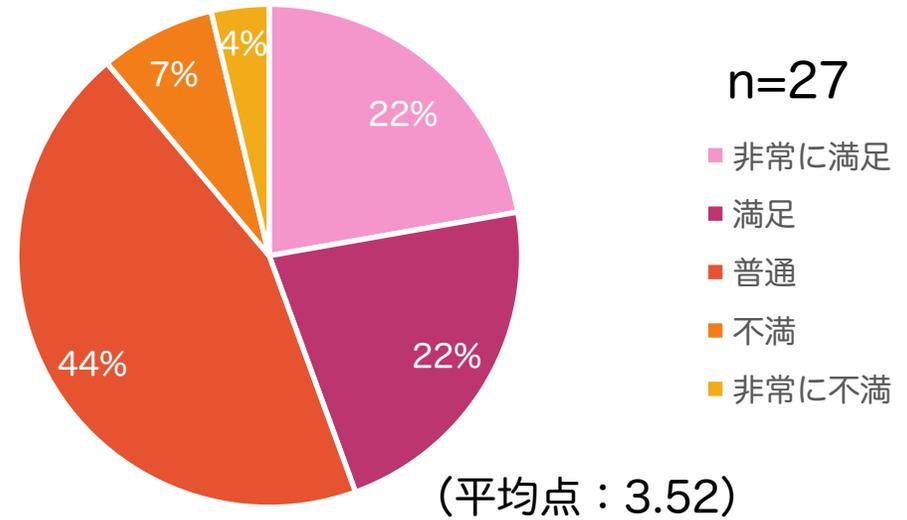
[Day2] [Tungsten Fabricを用いたサービスチェイニングを試してみた ~クラウドサービスで提供できる機能とは?~]



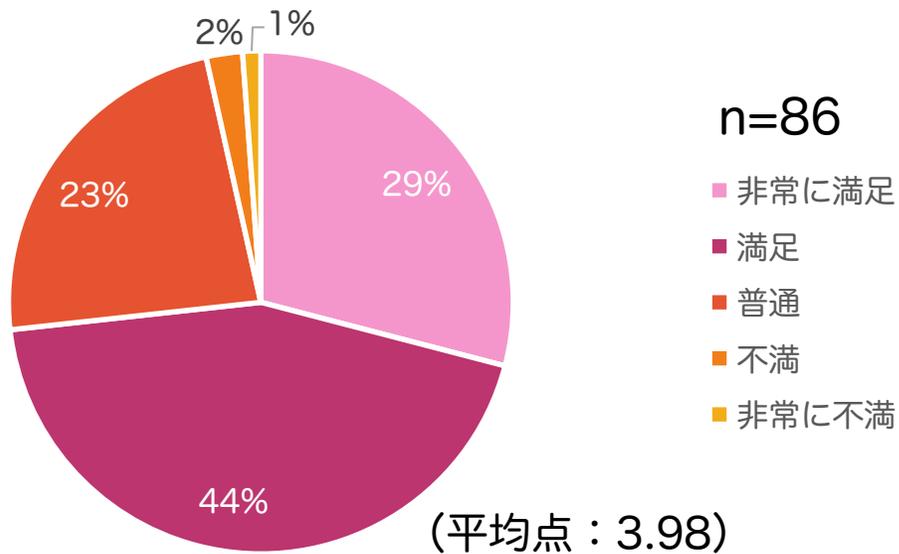
[Day2] [地域IX・ネットワークを考える]



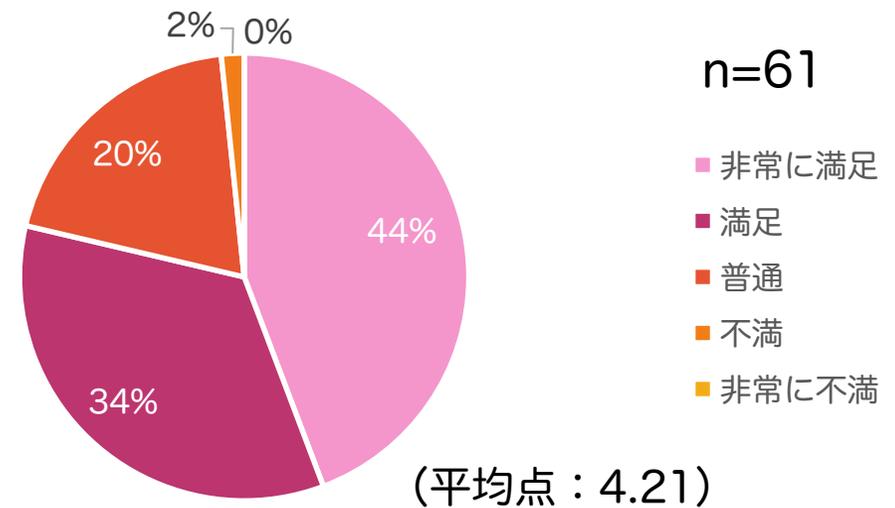
[Day2] [5G for Enterprise/Industry]



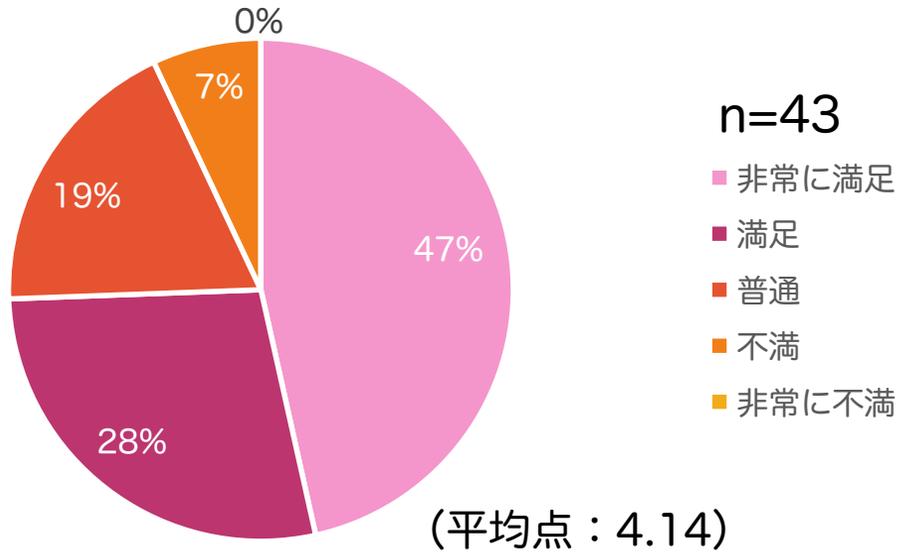
[Day2] [知られざるマンションISPの世界]



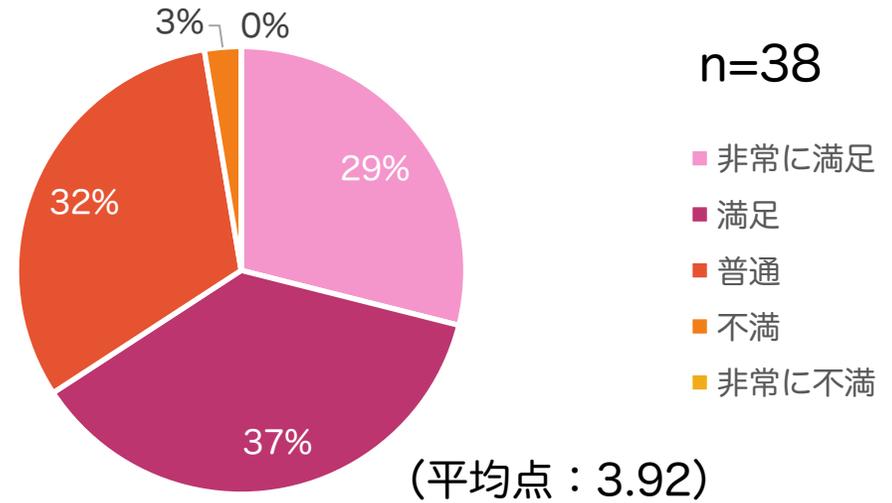
[Day2] [西日本のインターネットをもっと熱くする
ためへのさらなる一歩]



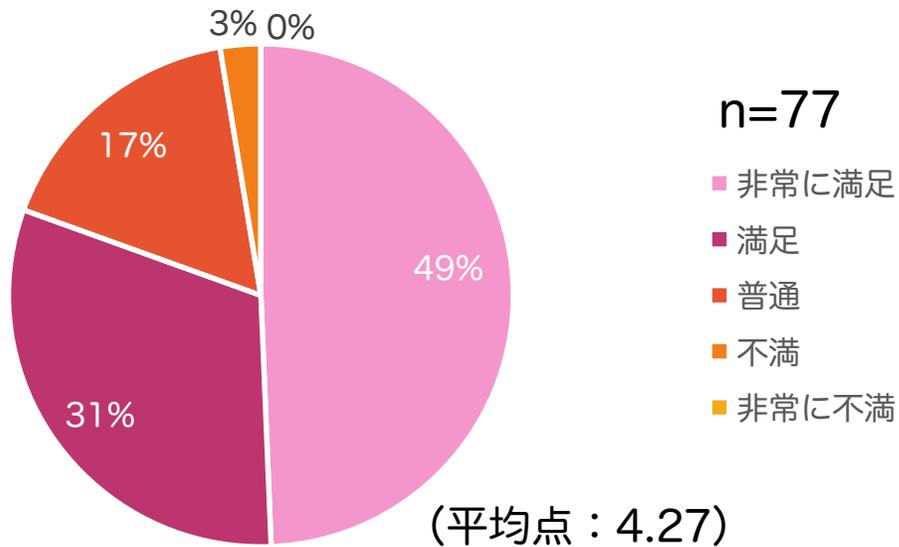
[Day2] [Wi-Fi6と5Gの共存に向けて]



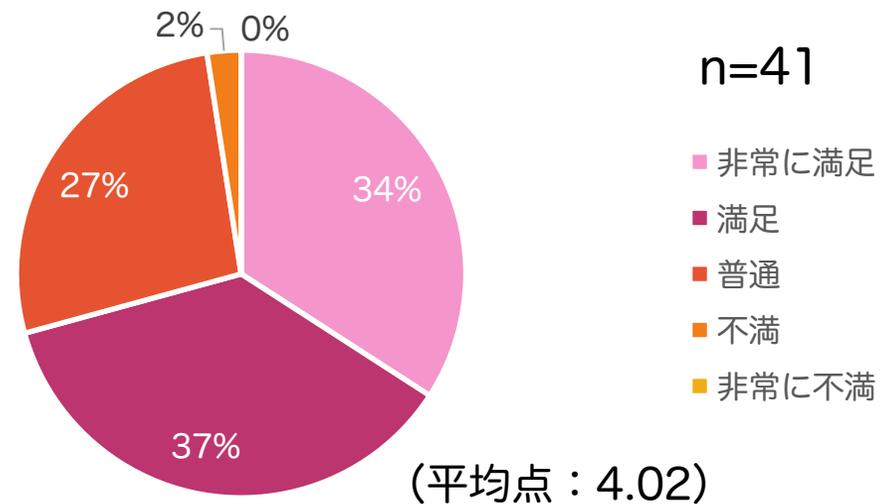
[Day2] [The New Era of Networking (Whitebox solution)]



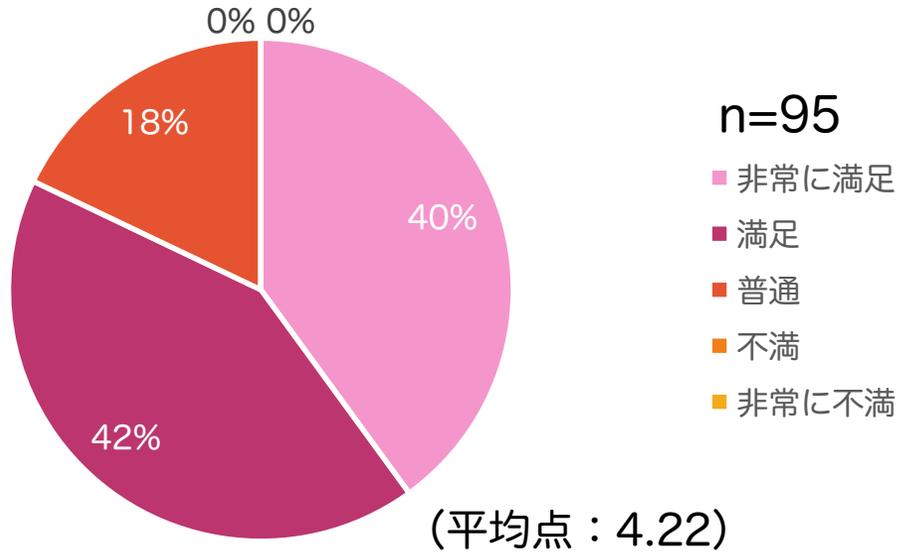
[Day2] [関西データセンター事情2019]



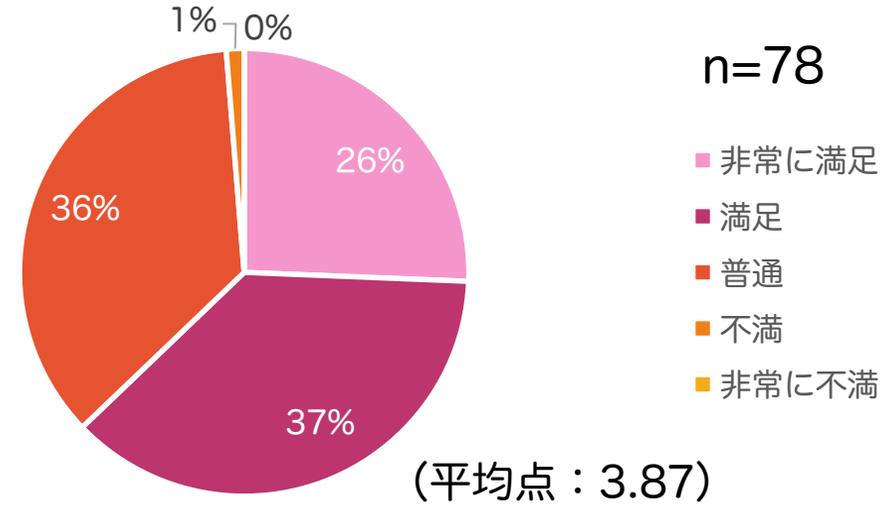
[Day2] [OSSなWhitebox用NOSのSONiCが商用で使われている理由を考える]



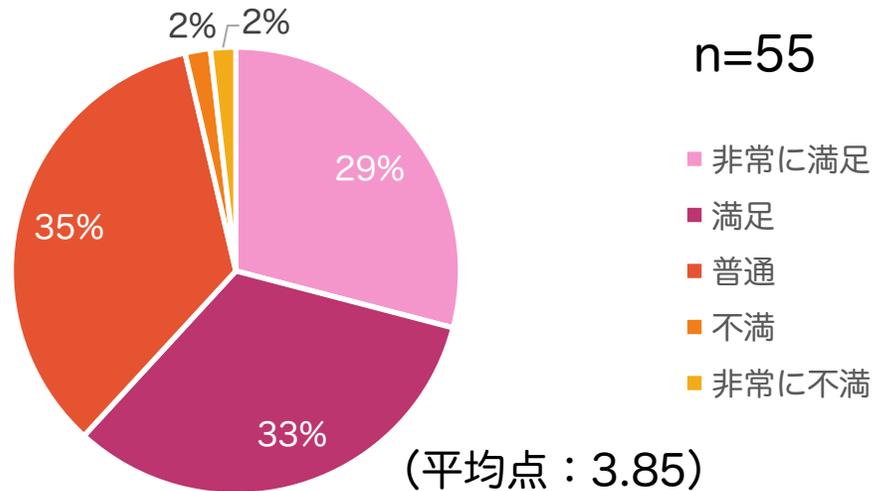
[Day3] [隠れトラヒック]



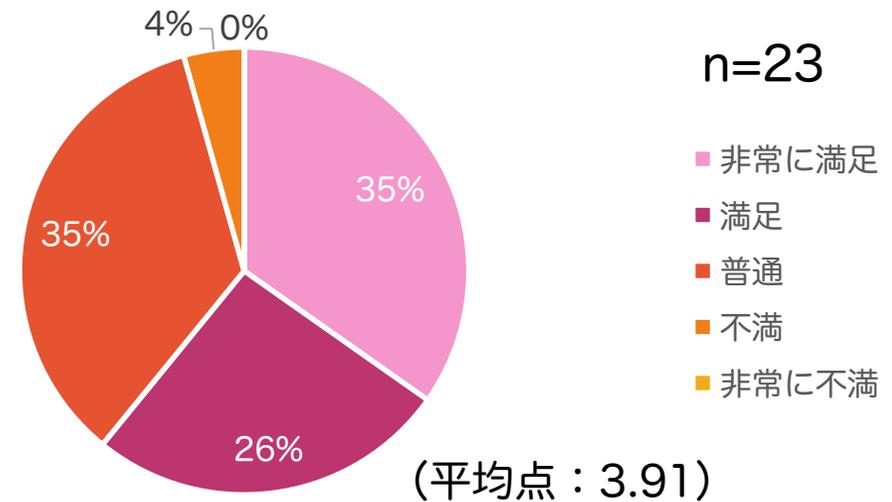
[Day3] [JANOG44ハッカソンWrap-up & Winner]



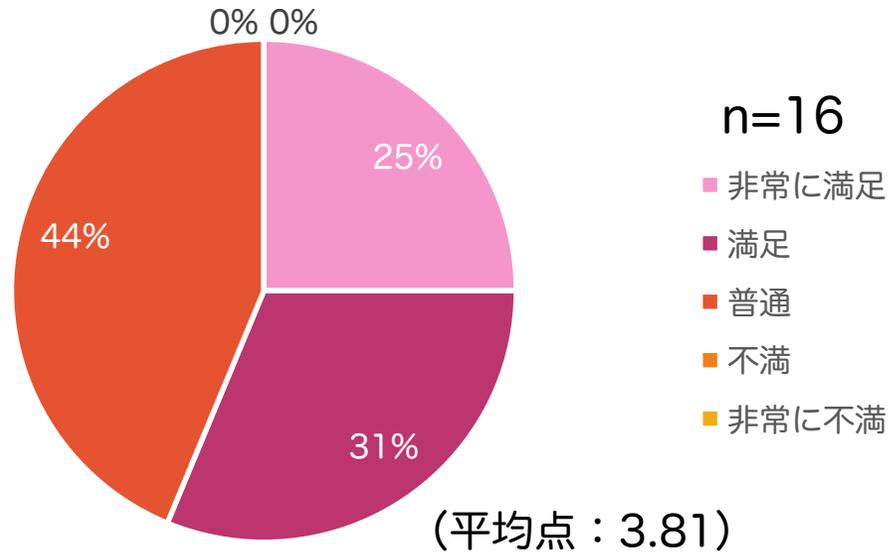
[Day3] [WPA2/WPA3への攻撃 KRACKsと Dragonbloodを紐解く]



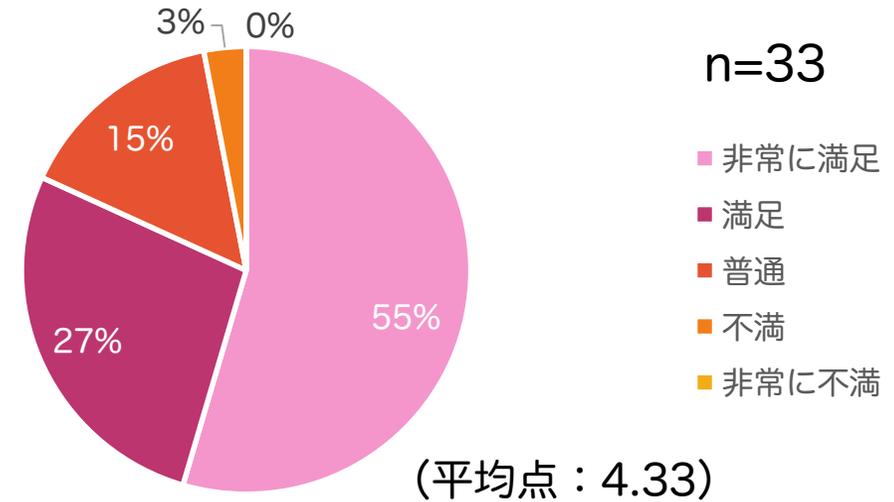
[Day3] [世界・アジア・国内の番号資源管理の現状]



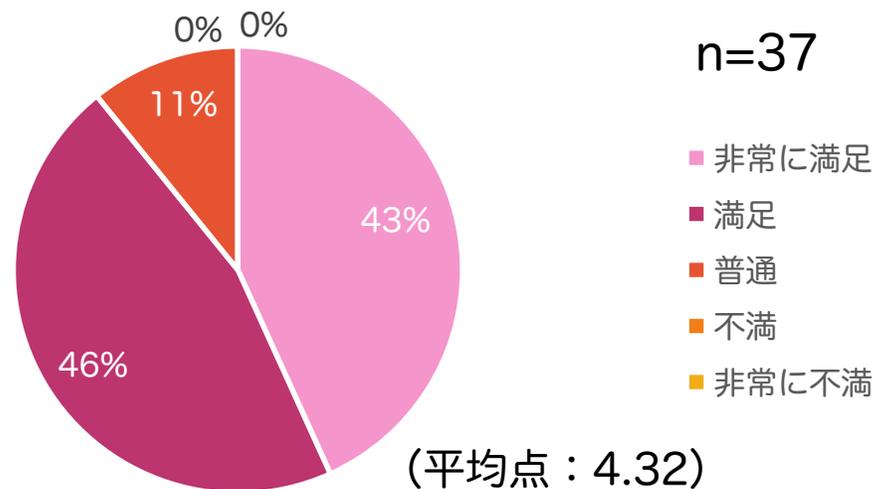
[Day3] [Policies that changed the Internet]



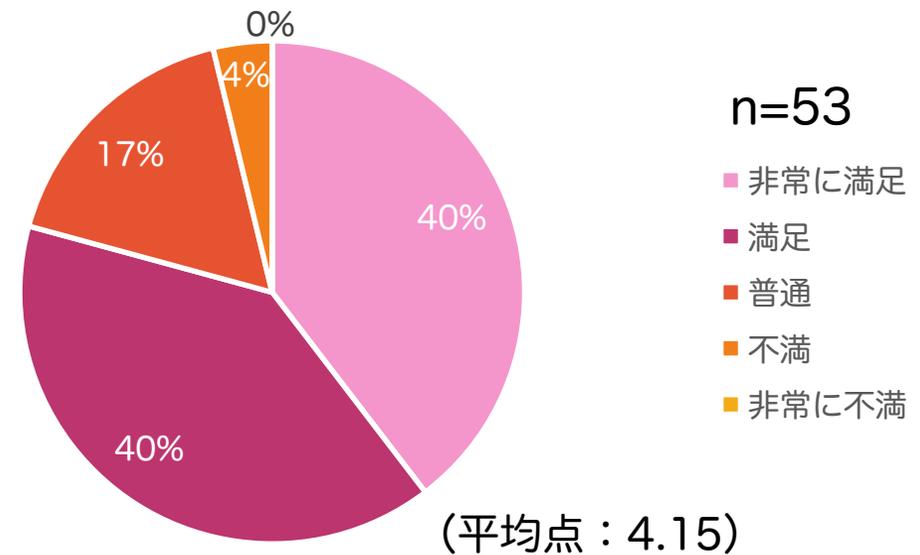
[Day3] [[LT]不正 AP でオフィスの業務が邪魔されたときの顛末]



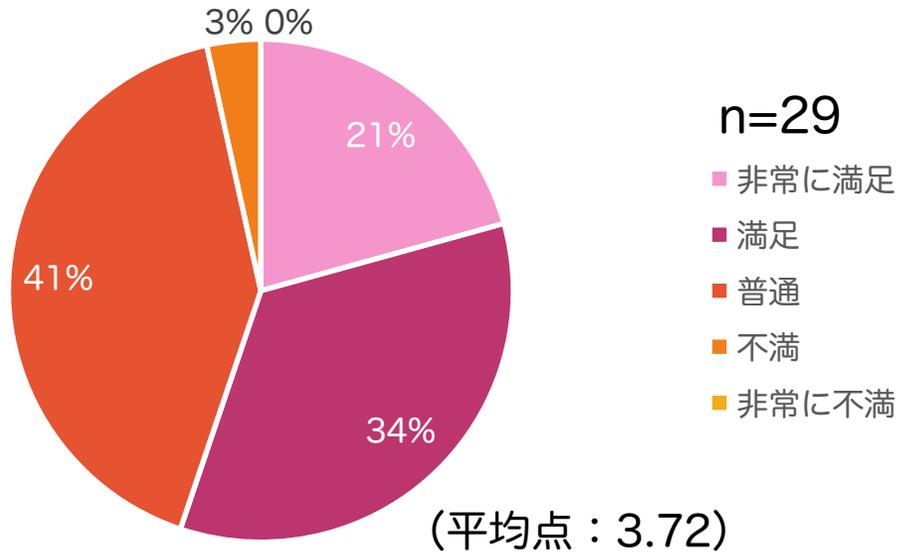
[Day3] [CATVネットワークにおけるDHCPオペレーション]



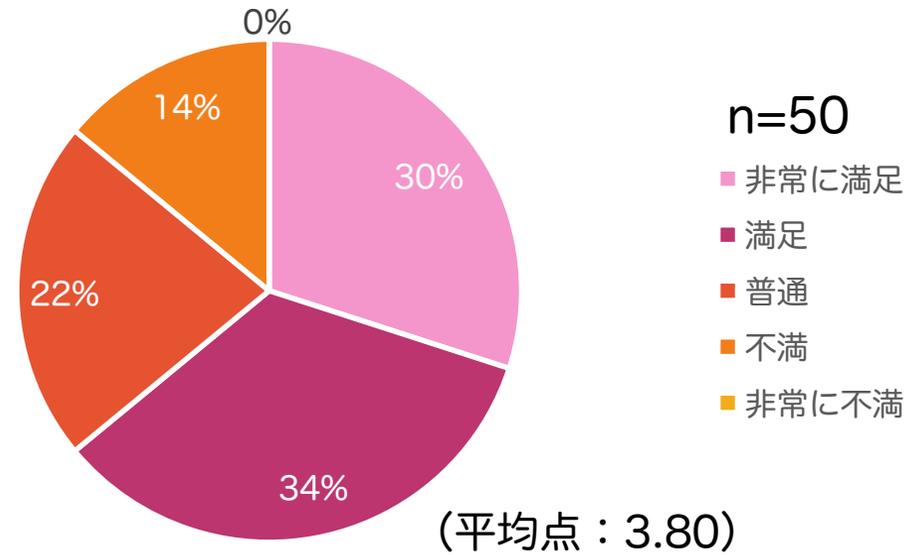
[Day3] [ここからはじめよう、運用自動化]



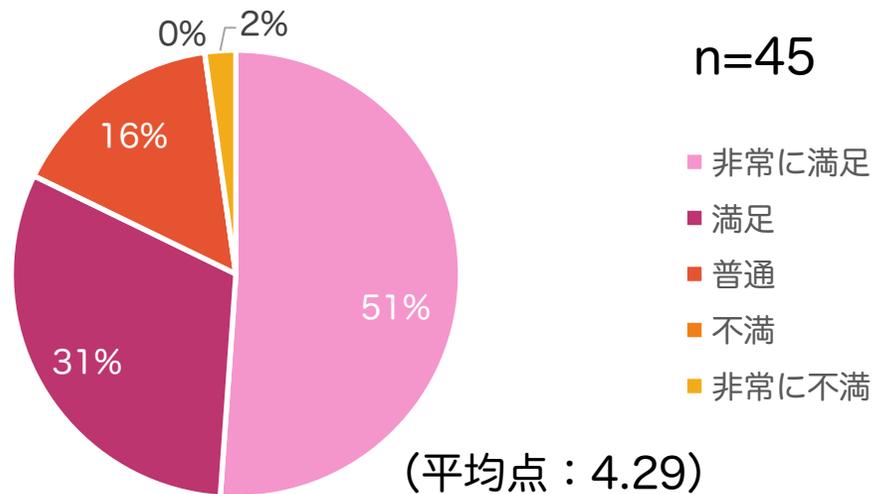
[Day3] [[LT]初めてのAPNIC Policy SIG]



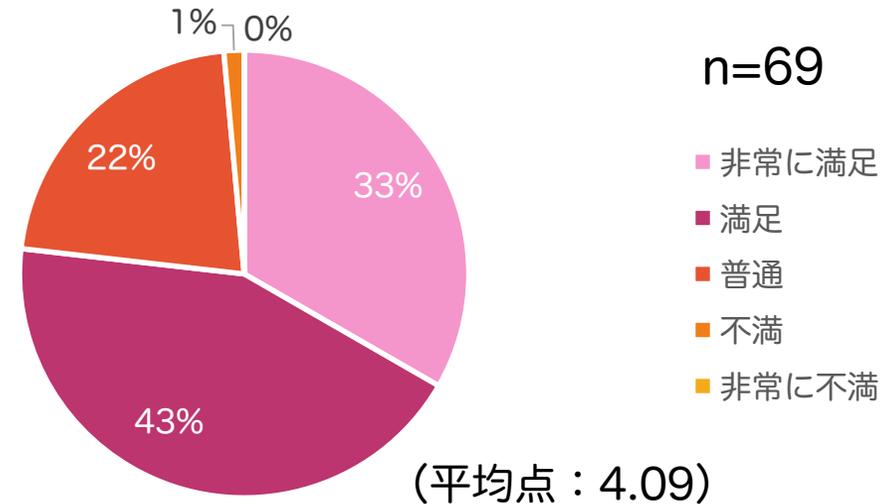
[Day3] [ぺちゃくちゃ]



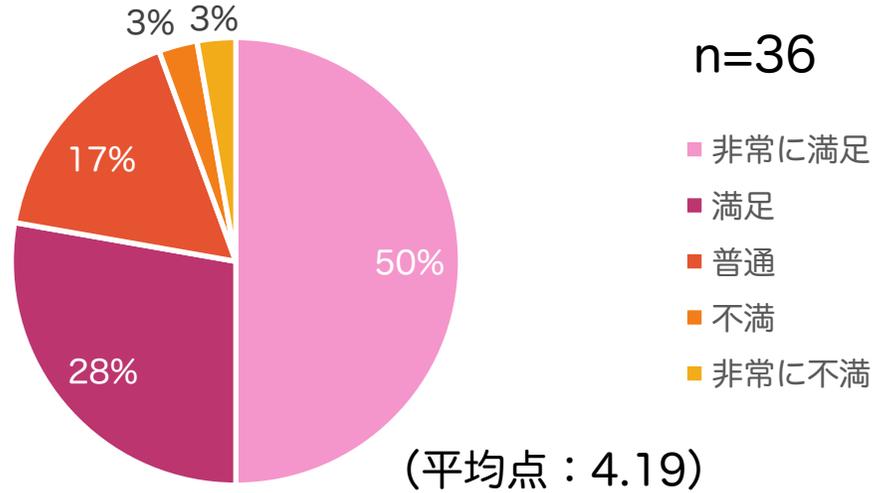
[Day3] [Open Optical Line System (OOLS)における他社光信号の接続]



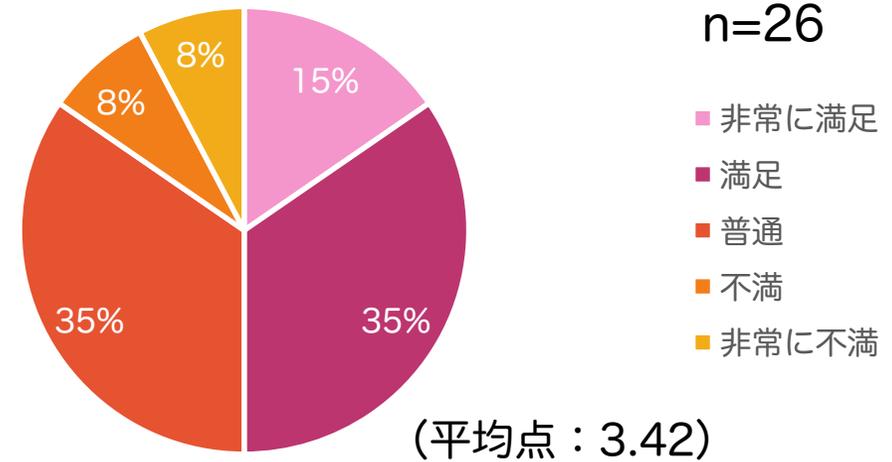
[Day3] [データセンター間接続(DCI)を1から作りなおす話]



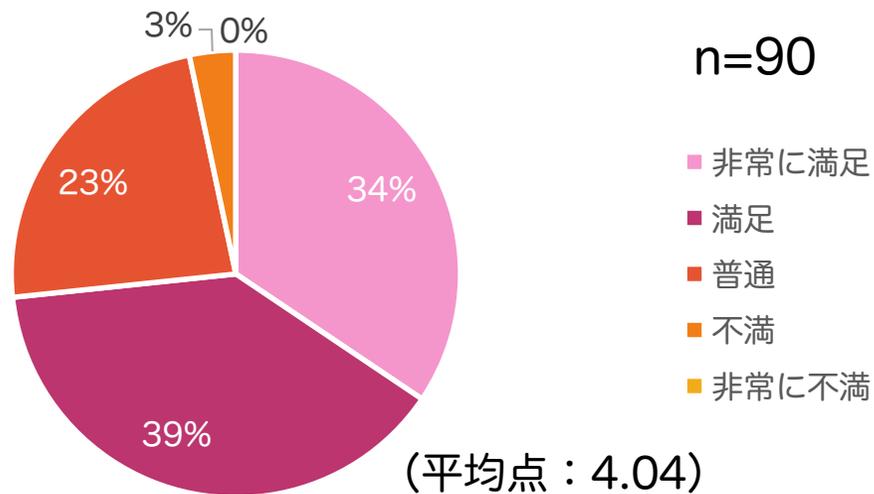
[Day3] [ISPがメール運用アウトソースに踏み切った話]



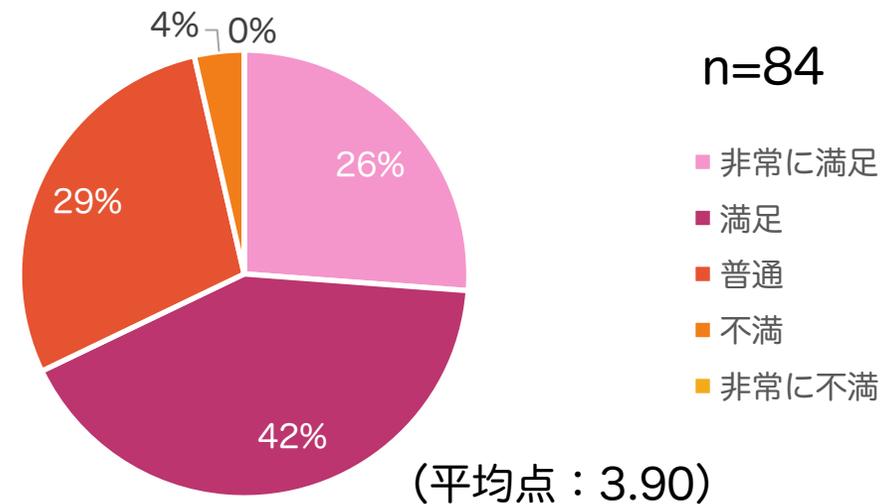
[Day3] [運用のプロセスを1つにすっきりまとめたい]



[Day3] [Next Data Center Networking with SRv6]



[Day3] [オープンソースソフトウェアを活用してDisaggregated Routerを"1"から開発した話]



出席または視聴したプログラム(チュートリアル・BoFを含む)へのご感想やご意見、こういう議論がJANOGで行われるとよいというご希望があれば教えてください。

n=38

「Open Optical Line System (OOLS)における他社光信号の接続」が視聴した中で最も面白かった。あのような、複数ベンダーの機器相互接続性を第三者が確認した系の話は今後もあると嬉しいです。

「Wi-Fi6と5Gの共存に向けて」は議論が一般論止まりで、もうちょっと踏み込んでほしかった。「400G時代のIPネットワーク屋も知っとくと役立つストレージネットワークキング」は、ストレージネットワークキングの現状のイントロとして参考になった。

『ISPがメール運用アウトソースに踏み切った話』はとても勉強になりました。ありがとうございました。

5Gについては、ConsumerでのProfitからB2BへのBusinessへ変化していくというテーマで議論できればと感じました。

5Gのような新しい技術は特集を組んでプログラムを固めたり、情報を出したりしてほしい

5G関連のプログラムがいくつかありましたが、会場が満席で立ち見になりました。人気が出そうなプログラムは大きい会場にしてもらえると助かります。

CATVあるあるの議論が出来ると面白い。

Day3のLINEさんのプレゼンのような、勉強するモチベーションがうなぎ登りに高まるようなセッションの増加を期待します

JANOG44ハッカソンWrap-up & WinnerのWinnerのみなさんは発表準備の時間が取れないなかで意図・結果についてよくわかる説明をしていただいたと思っています。が、でも、あれだけの時間があるならLTをあと1つ2つ聞きたかった。

NANOGなど他の海外のNOG、また国内の地域NOGでの話題の共有があればよいと思いました。また、オンライン参加がもっと気軽にできたらよいと思いました。

オープンマイクでの議論はよかったです。

セッション間に移動時間をとってほしい。

その後どうなった系

どのプログラムも尖り具合とか、内容の深さとかが良かったです。マルチトラックになって、多様性が出たことも非常に良いと思います。

ただ、司会が「連絡係」的でもったいないなーと。もっともっと入り込んで良いと思います。(もちろん、よくないプログラムもあるかもしれないけど。)

司会がもっと個性があっても良いんじゃないかな？って思いました。

ネットワーク構築における新しい取組みがあればうれしいです。

ハッカソンのWinner Teamには作ったもののデモをしてもらいたいです。ペチャクチャは、文字なしまたは文字数に制限を設けてはどうでしょう？ 今のままだと（少なくとも聞いている方としては）LTとあまり変わらないので。

フルルートいる・いらぬ？ フルルートかデフォルトルートか？

ブロードバンドのユニバーサルサービス化の議論

ぺちゃくちゃはおもしろい試みだが、このような形式にする必然性を感じない。普通のLTでよいと思う。

マイクで質問しにくい日本人気質に対して、mentiを利用して気軽に質問をできるようにしていたセッションはとても良かった。

もう少し1プログラムに対して時間を多く割り当てた方がよいと思いました。

ローカル5Gに関して総務省への業界意見反映を議論するとか
監視運用の可視化

関西のインターネット、データセンターのプログラムは、"関西"や"西日本"と言いながら、近畿圏どころか堂島近隣のお話のみだったのが物足りなかった。神戸開催なのだから、兵庫県の事情も聞いてみたかった。

議論の時間を長く取ってほしい。ストリーミング非公開があった方がよい

講演後(質疑応答後)に気になった質問を後でSlackに気軽に投稿できる雰囲気があればいいかなーと感じた

次世代のネットワークエンジニアを育てる為の教育をどうしていくか

自動化の話は継続してあったほうが良いと思う

質問者がまだいるのに、司会が気づかずに終わらせているケースが何度かあった。司会が会場(特にマイクの周辺、複数箇所)を見渡しておらず、手元のpc?を見ているようだった。

出席者が幅広くなってきたので、議論に求めるレベル、スキルセットが予め一筆あると便利かもしれない

数が多すぎる気がします。1.5パラぐらいまでならいいけど、2パラ以上は把握も難しい。色々なプログラムがあって来る人が増えるのは一見悪くないが、何やっているコミュニティが分からなくなるのでは？

全体的に素晴らしいプログラム構成でした！運用自動化関連のセッションは人が多く参加する傾向にあるのではないのでしょうか、と最終日に思いました。

中立性のセッションですが、何に対する話なのかよくわからない部分があって、モヤッとした部分があるのですがこういった話にも参加できるようになっていきたいと思いました。

都合により一部しか視聴できませんでしたが、どれも有意義でした。特に隠れトラヒックが興味を惹きました。

同時進行プログラムの時間(入れ替えタイミング)を合わせてほしい。同じ技術要素のプログラムは同時間の開催としないほしい。

複数セッションがあるので選んで参加できるのがよかったですと思います。

ぺちゃくちゃの取り組みはよかったですと思います。この発表形式が最適なのかは評価が難しいですが、ハッカソンでの取り組みを紹介がされていたのを見て、会期中に何か発表したくなった人にチャンスを与えられるところが特によかったです。

野良BoF

BoF、野良BoFに関するご意見・ご感想などを ご自由にお書きください。

n=36

「運用」関連のプログラムですが、すごく人が集まった際、サテライト会場ができたのは良かったと思います。

BoFが活性化するのはうれしい。行きたいのがダブって悩む面も。。

BoFですが人が多すぎて、BoF感がなかったなと思いました。内容自体は楽しかったです。

BOFとセッションの区別がないという意見がありましたが、議論を聞いているだけで得るものも多いです。本来のBOFの姿にしたいのであれば、事前登録制になってしまうかな、と思います。

BoFについては、マイクがないとさすがに聞き取りづらい規模になっている。

BoFのSlack channelが気軽に作れてかつ広報されていることについては非常に良かった
あとは後ろに座っている人にも聞こえやすいようにマイク等が用意されていればよかったかなと思う

BoFの会場で無線LANが使えないのは残念でした

BoFは1枠6並行ではなく、枠毎に時間帯をずらすなどしてほしい。

BoFは後ろまで声が聞こえなかったんではないかと思います。同じ会場で複数やるとマイクを使いにくいとは思いますが、ボリュームをコントロールしながらマイクは使ったほうがいいのではないかと思いました。

BoF参加者が増えてきているので、話がしにくいと感じる部分もありますが、本会議にはない雰囲気ので話ができるので、継続して行ってほしいです。

しょうがない面もあるが、人数が多すぎて意見を出しづらいという人もいたそうです

ストリーミング配信のアーカイブ公開はしないのでしょうか？

ホールで行われた BoF にて、発表者の声が小さく聞こえないことがあった

メイン会場だと、質問・発言の敷居が高く、BoFの方が自由に話せると感じた一方、野良BoFはどこで何が開催されているかわかりずらく、参加できなかった。

リモート参加のためBoFには参加できませんでしたが、野良BoFは非常に良い取り組みなので続けていってほしいです。

楽しかった。もう少し時間が欲しい。

参加できませんでした。

実験や研究ネタが増えればよいと思います。

出席者人数が多いため、マイクがないと声が聞こえないのがつらい

人数的にも結構出ていたように見えた。

正規のBoF募集が秒で埋まるのは、応募方法を再考すべきだと思う。選考とか抽選とか。

通常BoFで大会場で開催されたものは声が小さくて聞こえないということが多々見受けられたのが残念

通常BoFは、枠が埋まるのが一瞬だったので、募集の仕方を見直すべき時期になったのかもしれない。

同じ部屋で複数BoFは話がしづらいのでやめて欲しい

品質測定に関わるプログラムは、継続を希望します。

聞きたいBoFが被る(BoF同士、セッションと被ることも)ことが多いので、うまく分散してもらえると嬉しい

聞きに来る系の人が多かった

聞き取りづらいことがあったので、マイクがあると良いと思った

野良BoFとてもよかったです。これもストリーミング配信を是非。

野良BoFはとてもいい取り組みだと思うので、今後も継続されるといいと思います。OpenMicでもありましたが、スクリーンがあるだけでも十分そう。

野良BoFはプログラムとは別の時間帯の開催がいいなと思いました (休憩時間など)

野良BoFは面白い取り組みだと思いました。

有意義でした。

良い取り組みです。これはぜひ続けましょう。BoFはもう少し時間を分けて、複数出られるとよいかも。

⑦オンライン配信・会場ネットワークに関する ご意見・ご感想などをご自由にお書きください。

n=56

昼休み後の講演に間に合わなかったこともあり、オンラインの音声のみ配信も希望します。

2F奥の会議室に無線LANがなかったのが辛かった

3B会議室のネットワークが常時利用不可だった。

3日目、メインの会議場にあるAPはWANが繋がっていないのか接続できなかった。また会場でちよくちよくWiFiが届いていない所があったのでAP増設をしてほしかった。

5G は快適でした。

5GhzのWiFiを利用していたが、時々通信ができなくなる状況がありました。

BoFの会場2Aにてネットワークが繋がらなかったのは残念でしたが、全体に安定しており、とても助かりました。ありがとうございました。

NWは快適でした。

v6 が NGN IPoE ではなかったのが残念だった。東日本に住んでいるとこういう機会でもないと言われないので...

Wi-Fi 5G は問題なく使えていたのでとても助かった。

Wifiが安定していてよかった

WiFiが会場全体をフォローできていないように感じた。

WiFiネットワークは快適でした

Wifiは繋がりにくかったように感じました。

いつもありがとうございます。不便はありませんでした。

おおむね良好

オンライン配信、アーカイブが充実しており助かります。

オンライン配信では、プロジェクターの内容のみの配信と聞いていますが、会場の雰囲気や発表者の顔も写ると良いと思います。

オンライン配信について、音声は聞けない状況のときもあるので、文字で見られたらうれしいと思いました

コンベンションホールにて5分に一度程度の頻度で瞬断が起きた

コンベンションホールは半袖ですごすにはあまり寒かったです。それ以外は全く問題ありません。いつもスムーズな運営ありがとうございます。

ストリーミング配信のアーカイブ公開はしないのでしょうか？

ストレスなく使用できました。

セキュリティBoFの会場にWiFiが届いていなかったのがつらかった

会場が基本的に寒すぎた

せっかくDNSをIPv6にて運用されていたので、外に出るネットワークもIPv6で構築されていたほうが"もっと面白そうだった"

なんなら"全てIPv6で構築されたネットワーク(IPv4を廃したネットワーク)"も用意されていたらもっと面白そうだった(余力があればになりますが…)

使っていて不便だった点は一切なかったです

できれば2F休憩室にもWifi出してほしかった

ホールに設置したAPの数が、利用者数を考えると少ないのでは？と感じた。実際、接続できなかったり非常に遅いことがあった。

映像も音声もとてもよかった。

奥の方の会議室にWi-Fiが飛んでいなかった (Day1)

会場が寒かったです

会場が広く、音声環境もよかった。テーブルタップの用意がある席があるのはとてもいい。

会場ネットワークがストレスフリーで、感心しました

会場ネットワークはとても快適でした。

会場ネットワークは快適でした。

会場ネットワークは非常に快適に使わせていただきました。感謝です。

会場ネットワーク安定していました。

会場のWifi環境はとても快適でした。電源席が増えると嬉しいです。

会場のどこにいてもWi-Fiが使えてよかったです。

会場のネットワーク利用は全く問題なく、快適でした。

会場座席付近に、wifiのパスワードを記載した紙を貼ってほしかった。

快適に使用できました！

業種・職種がいつも不満

現地参加できなかったのですが、オンライン配信を頂いていて助かります。リアルタイムで見れなかったコマも多数あるのでアーカイブ配信も期待しています。

今回会場ネットワークが非常に高速だったと思います。

自分のスマートフォンが、会場ネットワークと相性悪かったのか、ほとんど使えなかった。BoF会場にもなっていた2階で、会場ネットワークが全く使えなかったのが、事前に情報がなかったため、大変痛かった。

初参加ですが、ホスピタリティにあふれ気持ちよく参加できました。ありがとうございました。

全ストリーミングアーカイブありはプログラムを聞きたい側としてはとてもありがたいです。

提供ありがとうございます。

特に支障なく使えた。

特に不自由なく利用できた

配信について特に問題はありませんでした。

配信をこれから見ます。全て配信があるのは参加時にも安心できてよいと思います。

非常に安定していてとても助かりました。

非常に良かったです。

問題なく使えた

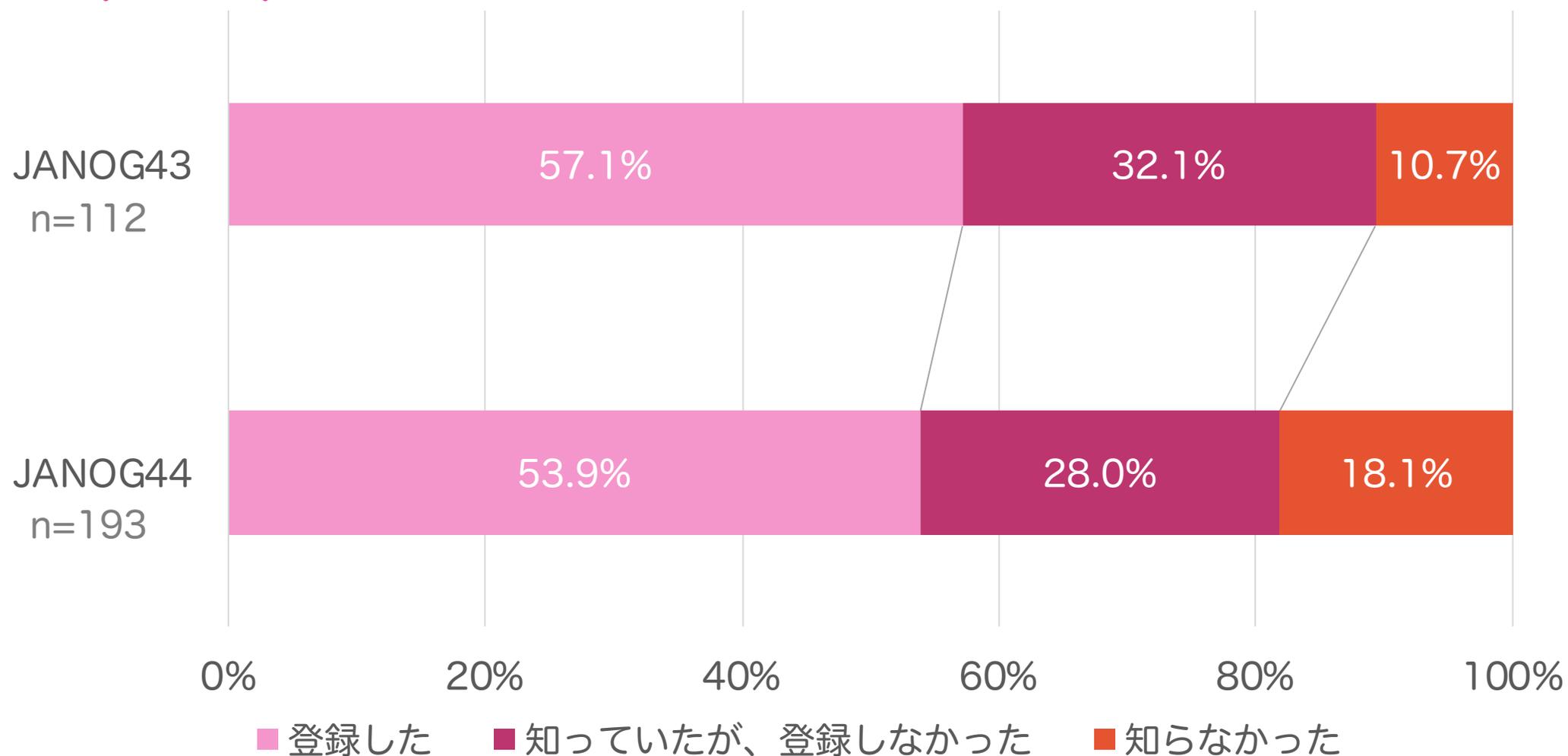
問題なし。

⑧JANOG44のSlackをご存知でしたか？

回答	回答数	割合 (%)
登録した	104	53.9%
知っていたが、登録しなかった	54	28.0%
知らなかった	35	18.1%

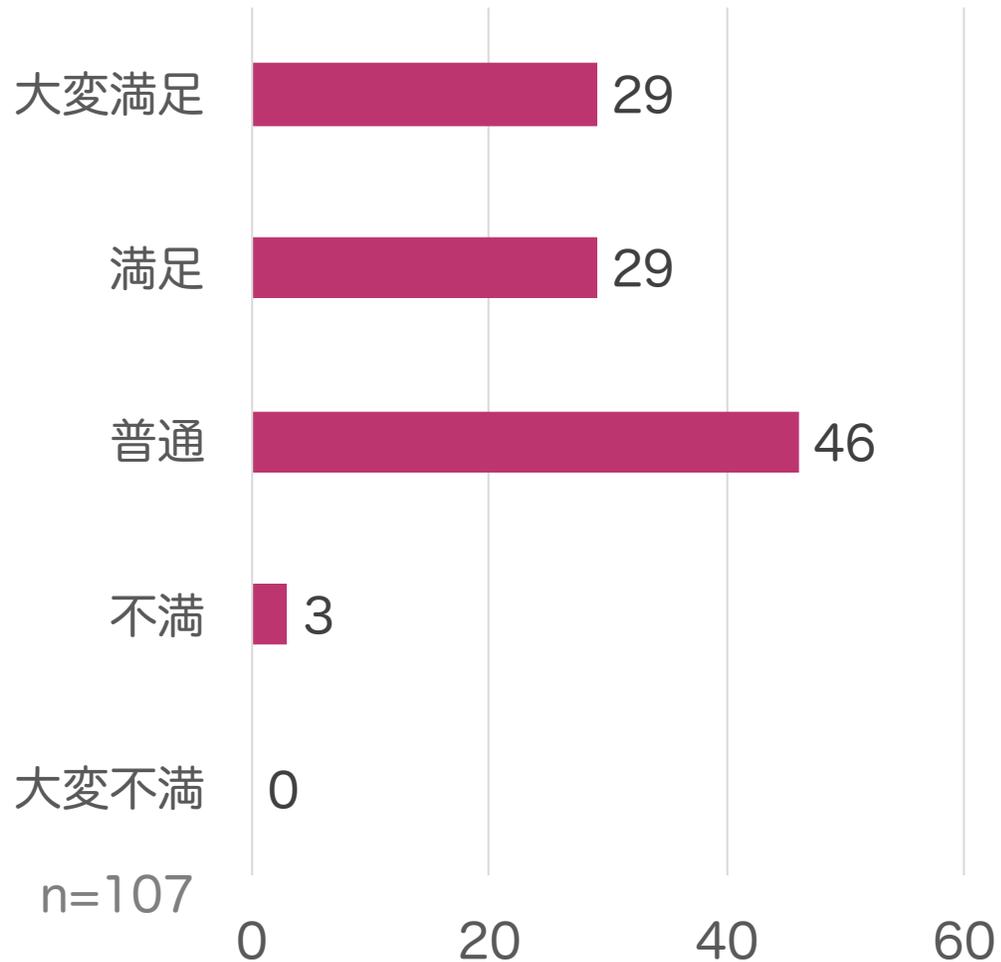
合計：193

⑧JANOG44のSlackをご存知でしたか？ (割合)

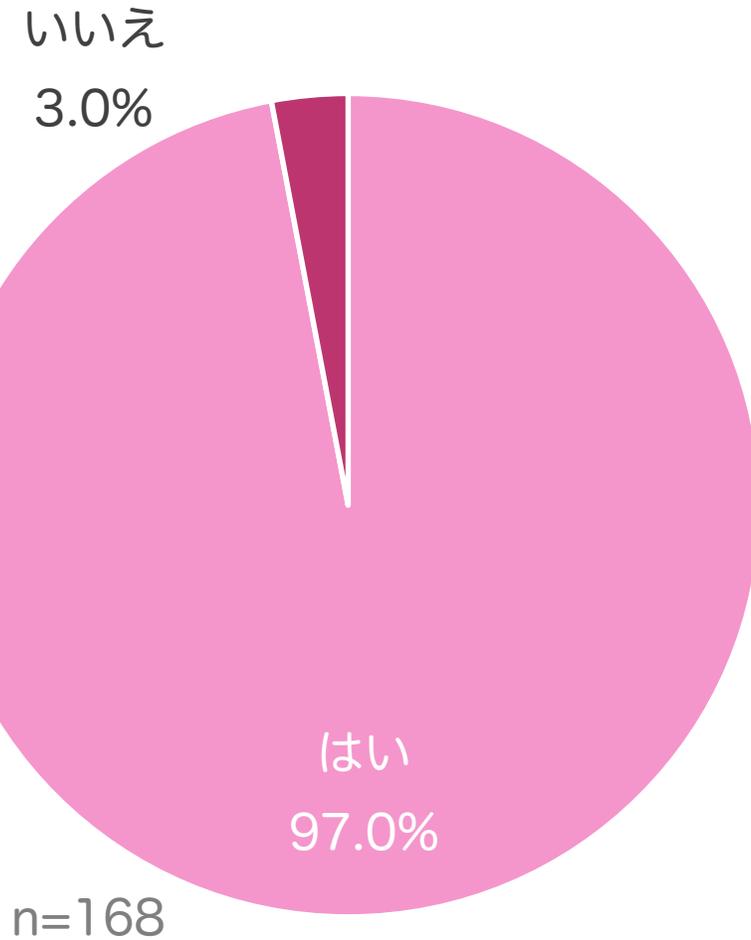


⑧Slackについて

Slackの評価 (人数)



今後も継続すべきか



⑨参加者交流用に企画したattribute stickerに関する
ご意見・ご感想などをご自由にお書きください。

n=76

I liked it!

I love [Something]ステッカーの発想はとても良かった

"I am 学生"ステッカーや"I am 初心者"ステッカーがあってもよかったかもしれない

I love JANOGは増やした方が良さそうですね。

JANOG に来ている人はそりゃ I ♥ Networking だろうよと思いました。

あまり意識して見なかったです。

あまり活用できませんでした。むしろ名札を隠してしまっているかたがいらして残念でした

あまり細分化すると交流にならないと思うので、現状くらいの分類がよいと思う。

いいと思う

いい企画だと思います。

いい企画だと思います。属性がわかりやすく懇親会などで役に立ちました。

オリジナルキャラクターコンペしてほしいです！

これで交流できた？

これを使った仕掛けを何か用意しても良いかも

ストラップが長く位置が下になっていたため懇親会などで話題にすることは少なかったように思います。服に直接貼ってもいい素材がいいのかしら？

その人がどのようなエンジニアがわかるので、非常に良かった

こういった分野の人かわかりやすい反面、付けているステッカーが多すぎる人も居るように感じる。あと、「I♡」の表現がちょっとサムい。

どちらかという、どういうどの分野でこういった職種なのかがわかったほうがうれしい（ネットワーク×設計、自動化×運用とか）

とても面白い企画でよかったです。特に手書きがあったのは良いですね。

また、アトリビュートステッカーを使ったり、それに倣った企画等があっても面白かったかなとは思いますが。

とても良い企画だと思います。意見交換の相手を探すのに役立ちました。

とても良い試みだと思います。

とても良かったと思います

どのステッカーがどれくらい使われたのかがわかると参加者の傾向がわかり面白いと思いました

なんとなく利用しませんでした。特に理由はないですがいったん素通りしてしまったので。

フリーで記載できるstickerを用意して頂いたありがたかった

ユニークなものが沢山あり、楽しかった

よい企画だと思います

一目で自己紹介できるのがうれしい。今後も続けてほしい。

何に興味がある人なのかがわかるのですごく良い取り組みだと思います

可もなく不可もなく

会話のねたになるので、続けてほしい

気の利いた企画と思ったが、初参加だったせいもあり、実際に話あいて探しに利用するまでにはいかなかった。

協賛ブースに置かせてほしいです！自社製品名とか入れたくなりました

見やすさと複数貼りたいのとのスペースの微妙な関係。

個人的には良い取り組みだと思いました。

最the高

最初、記念品かと思ってしまいました。こういう目的で貼って下さいとか周知有ると良かったかも（見逃しただけかもですが）。

三ノ宮の繁華街にまき散らされているのを見た（だからどうというわけじゃないが）

自作ステッカーよかったです！

作ってよし！見てよし！

自分で自由に記載できるものは、良かった。

自由に書くことができるのはナイスアイデア。複数貼るスペースが無いので、もう少し小さめでも良いかと思います。

自由記入のものがあったのがとてもよかったです

取組としてはすごく良かった。

複数貼りたいけどスペース的に難しかったのが残念。

手書きステッカーが増えたのは非常によかったと思います。同じ趣向の人と出会うきっかけになったと思います。

名札が画一的にならなかったのでよかったです。

手書き版が自由度が高くていいと思います。

初見でもテーマが合う人が見つかるという意味で非常に良かったと思います。

書き込めるのも、一つの会話のネタになって気軽に話すことができました。

色々なカンファレンスでも同様の見たことがある。非常に良い取り組みで継続してほしい

人が多かったのもあり、あまりステッカーから話を広げられませんでした・・・

続けてほしい。

大変良いと思いますが、複数貼るにはネームケースがちょっと小さいと思います。

大変良かった！

知り合いじゃない参加者同士の話のきっかけになるし、当社の若者は「いつか"Love 自動化"を付けられるように力をつけたい」と報告書に写真付きで書いていたので、若いエンジニアのモチベーションアップにもつながる気がして良いな一っと思いました。

特に利用しなかった。懇親会などでも中々ステッカーみて話はできない。

白紙のI♡が良かったです。NW関連のワードに限らず趣味・嗜好（プライベートな事）についても記載したら会話のきっかけになると感じました。

白紙のステッカーは、事実上大喜利化しており、独特の面白みがあった。

白紙のステッカーに何らか記載の上、誰でも貼り付けられるボードを用意したら、謎に盛り上がるかもと思った。（ただし、ボードの後始末など課題あり…）

非常にキュートだと感じた。

枚数が不足していたのは残念だった。

名札に貼るのに複数枚はうまくおさまらず1枚のみになってしまったため、アイコン等での小さいシールになるとうれしいです。自由記述タイプのはバラエティに富んで楽しかったです。

面白い企画だと思います。

面白い試みだが、あまり活用できなかった。

面白い試みで、コミュニケーションをとるきっかけになり、大変良いと思いました。

面白かったです

面白かったので次回もあって良いと思う。

予め用意された項目が少ない

利用せず。最終日の夕方に気づきました。

良い。

良いアイデアですね！

良いと思います。

良い試みだと思います。ぜひ続けてください。人と繋がることを求めている/求めていない/どちらでもない、というようなOpen/Shy度を表すシールがあってもいいかもしれないと思いました。

良い試みだと思います。可能であれば続けて下さい。また、事前にテーマを募集すると良いかもしれません。

良い取り組みだと思います。

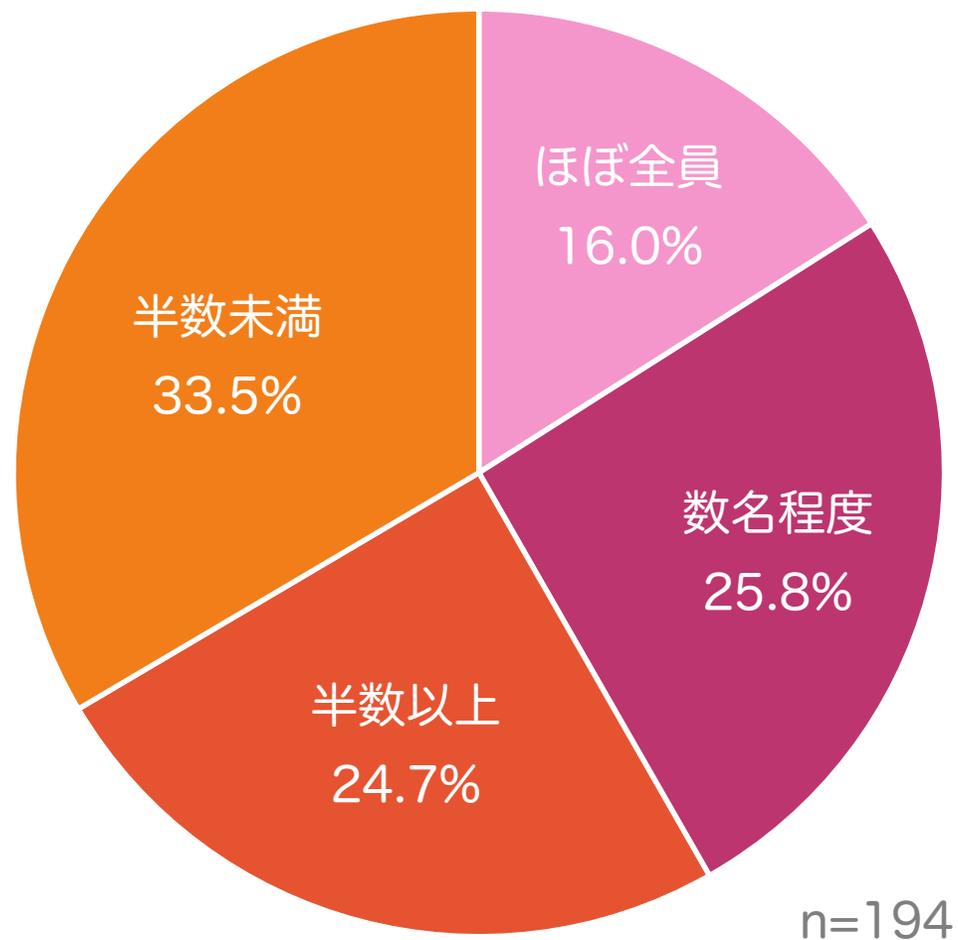
良かった。もう少しやりやすいサイズだと良かった。名札が裏返っても見えるようなものだとさらに良かった

良かったです。より楽しめると思います。

話したい相手はある程度決めて参加したので、あまり参考にはしなかった

話のきっかけになるので、継続しても良いかも知れませんね。

⑩あなたの会社での、JANOGの認知度はどの程度か教えてください。



⑪ JANOGミーティング以外でよく参加される会合、
ミーティングがあれば教えてください。

n=99

Internet Week	14	MPLS JAPAN	3
Interop	13	SSMJP	3
IXユーザ会	9	DNSOPS.jp	2
QUNOG	5	ENOG	2
APNIC	4	JADOG	2
APRICOT	3	JAIPA	2
DNS Summer Day	3	総関西サイバーセキュリティLT大会	2
Kubernetes Meetup Tokyo	3	大阪ピアリングフェスティバル	2

よく参加するもの (1/2)

AIビジネス推進コンソーシアム	1	Open Infrastructure Summit	1
Ansibleユーザー会主催	1	OpenStack Ops workshop	1
CloudNativeDaysTokyo	1	OpenStackDaysTokyo	1
CNJP	1	OSC	1
HKNOG	1	Other RIR meetings	1
JDCC	1	Peering Asia	1
JPIXユーザ会	1	PTC	1
JPNAPユーザ会	1	Rubykaigi	1
JPOPM	1	SCAIS	1
Linux User Group	1	shownet	1
NORG	1	WIDE研究会	1
npstudy	1	各種ベンダが企画する講演	1
OCPJ	1	個人勉強会	1
ONIC	1	地方NOG	1

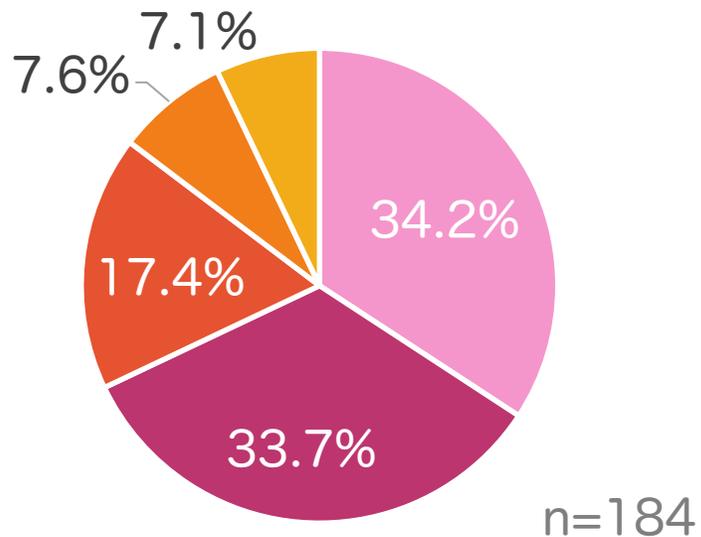
⑫あなたの所属する業界で、影響力の大きい会合、ミーティングがあれば教えてください。

n=61

JANOG	11	3GPP	1
Interop	7	AWSサミット	1
IXユーザ会	6	Cloud Native Days Tokyo	1
InternetWeek	3	DNSops	1
JAIPA	3	GCPUG	1
APNIC	2	JADOG	1
APRICOT	2	JAWS	1
IETF	2	JAZUG	1

JDCC	1	shownet	1
JPIXユーザ会	1	SIGCOMM	1
JPNAPユーザ会	1	ssmjp	1
NANOG	1	ケーブルコンベンション	1
NETCON	1	ケーブルテレビ連盟の主催する勉強会	1
NSDI	1	なし	1
OpenstackDays	1	各種NOG	1
Other RIR meetings	1	情報処理センター等担当者技術研究会 (giken)	1
PTC	1		
RIPE	1		

⑬ JANOGでは、今後もより多くのNW従事者、関係者が参加し易いミーティングにしたいと考えています。参加に当って、ハードルとなり易いものは何だとお考えでしょうか？



- 開催場所が遠いことが多い
- なし
- 会社の無理解
- 開催時期(1月、7月)が都合悪い
- その他

その他回答内訳

NW以外のセッションがあるとNW従事者以外も参加理由ができて助かります。
NW運用者ではない（セールスエンジニア）ので参加する理由付けが難しい チームメンバの無理解
データセンターをやっていますが、ネットワークの方からすることどうなんですか？チョットアウェイ感があるように感じました。
プログラムがハイレベル過ぎる
プログラムと現場で求められる知識が乖離している場合
会社から、もっと人と交流することを求められている。（技術情報収集だけであれば、ストリーミング視聴ですむので）「マイクの前に立ちやすい」「話者の方と話しやすい」と大変助かります
会社の考え方（費用対効果：人件費と直結していることなので）
開催場所と開催期間
業務調整・時間確保が難しい
社内の参加したい全員が参加してしまうと業務が滞るので、リモートでの作業環境が充実すると助かります
初参加者のコミュニティへの参加。
内輪感が強い

⑭ハードルをクリアする為には、JANOGからどのような働きかけがあると、より参加し易くなるとお考えでしょうか。

n=28

「JANOGからの働きかけ」では、結果的に単発的な参加になってしまうと思う。継続的な参加をしたいなら「JANOGは〇〇だから参加する」が、参加者が説明できないといけなくて、JANOG側は「〇〇」を提供できるように、統計情報やいろんな履歴(参加団体としての情報とか)を、webに纏めていくべきだと思う。ミーティングだけでも、参加者数、登録者数、など定量的な情報は「JANOG updateにあるよ」ではなく、どこかで集計したものをupした方が分かり易いと思います。

1月末、7月末は大学の期末試験の期間とかぶっているのもう少し早いか遅いかだと助かります。ASを運用する組織に対して、議論への参加のオファー。(どこか半日~1日集中でもいいと思います)

Interin Meetingは参加させやすいんですが、狭き門なのが難点です。

JANOGが築いてきた文化の一つなのでもう手遅れだと思いますが、仲間内の集まりという雰囲気があり、新参加者が入れるような土壌がないと思う。

開催初日にとって付けたようなフォローセッションはあるものの、特に何か意味があるわけでもない。

お酒がないと交流できない懇親会も前時代的で政治家のパーティーかと思った。

JANOGの規模感や雰囲気を伝えるネタ。参加者数と業種別内訳、会議風景など。懇親会の写真は不要(飲んで遊んでいると思われる)

JANOGの若者支援プログラムについてもっと学生に知られる試みがあっても良いと思う
例えばポスターがあれば有志学生が大学内に貼って広報ができるだろうし、ネット広告(Twitterとか)使ってみてもいいかもしれないし…

□コミ以外の広まり方があってもいいかもしれない

JANOGの歩き方のシャッフル席はとてありがたかったです。

JANOG側から働きかけが必要だとは思っていない

NOGへの理解度が著しく低いため、こういったことをやっているという情報をベンダーたちも含めて公開され、宣伝されるとうれしい。

あまり遠方ではなく、2回に1回程度は、大都市の周辺あたりもしくは日本の真ん中あたりでの開催はいかがでしょうか。

ハードルはあってもよいのでは？これでも多くなりすぎている気がします。

ホテル、交通機関の豊富な開催地にしてほしい

可能であれば、宿泊場所を一定数確保するなど、参加者の検討材料を減らすなど。

協賛ブースを各社ひとことずつ宣伝するセッションがあると集客力があがって次回も参加（協賛）しやすくなるかと。

業務を調整してでも参加する価値があると上層部に理解させる方法(具体的にこれというのは思い浮かばない…)

経営者層に対してのアピールポイントがもっと明確になっていると上司を説得しやすいです。

広報

広報

今回は比較的参加の簡単な場所であったと思うが、参加し辛い場所も多いですね。あと、遊びの延長、例えばおいしい物が食べられる地域で場所を決めていないか？等と疑われている方は多いのではないかと思っている。

最近はとくにストリーミングがあるのであれば会場に何人も行く必要があるのか？と言われることが増えていて、ストリーミングがあるのは大変ありがたいのですが、会場ならではっていうところを会社に理解してもらおう手助けがあると助かります。

作業スペースや電源スペースをもう少し拡張していただくと助かります

参加希望者の熱意・向上心をたきつけてほしい

資料が公開いただいているのは、とても助かります。公開資料を使ってもっと社内に上手く伝えられますよう、もう少し頑張ります。

時期の変更 (8-9月, 3月)

社会的実績

新幹線、空港より近場での開催

東京での開催をあきらめないで欲しい

⑮ JANOG44ミーティングについてのご意見・ご感想、また今後のミーティングに関する改善への提言など、ご自由にお書きください。

n=53

IETF や APAN と被るのはよくないのでは

JANOGのスタッフTシャツを販売して欲しいです(参加記念的な。スタッフでないですが。。)

JANOGは、言葉悪ければ友達作りの場ではあるが、コミュ症には辛い空間となる。懇親会会場では、実際喫煙場所で「この人数はきつい・・・」とか「コミュ症に対する挑戦」といった発言がちらほら聞こえた。喫煙者は喫煙者で少数コミュニティを作られるので、結果的に知り合いは増える事となったが、如何せん自分から声をかけるというのは難しい所も多い。(特に日本人の、それなりの年齢になっている人や俗にいうコミュ症は) ある種、無理やりにも引きづり出してマイクを向けて簡単な質問をして紹介させるような流れがあると面白いかもしれない。

アーカイブが将来も見れると大変ありがたいです。

ありがとうございました!!!

いつもありがとうございます。

オープンマイクの時にも議論になりましたが国際化は課題だと思っています。英語でやる(あるいは少なくとも資料は英語で作ってある)トラックとかを設けてみるのも一案かもしれません。あるいはリピートセッションを設けて、そのうち片方は英語でやるとか。。敷居高いのはよくわかるのですが、この先10年を見据え、少しずつ殻を破っていく必要があるように思います。

おやつに長蛇の列をつくるようなのはいかなものかと。並んだのに食べられなかった人もいたようですし種類より数の方に重点を置いた方が良いのではないかと思いました。

スタッフのみなさま、ありがとうございました。

スタッフの皆様、お疲れ様でした！

スタッフの方、お疲れさまでした。

1点要望ですが、名札が両面印刷だと見やすく嬉しいです。

それぞれの立場を超えて議論や質問ができる場であり、それが非常に有意義だと感じました。

ただ一方的に話を聞くだけではなく、議論できることがJANOGのいいところかなとは感じてます。また今後のJANOGの発展を期待しています！今回も運営ありがとうございました。

ともかく今回の会場(特に前方)は空調が寒かった。スタッフの方もTシャツ半そでで大変だったのでは・・・。

ブース入り口付近の某社に何度もアンケートの回答を求められたのがとても不愉快だった。会場に向かうにも必ず通る動線なので辞めてほしい。コンパニオンがいるのも個人的にはあまり好きではない。

マルチセッションで終了開始時刻がずれていると他の部屋のセッションに参加しにくくなるので、合わせてほしいです。

もう「ミーティング」ではなく「カンファレンス」になってきているのではないか、と感じている。

リモートからプログラムへ質問する方法があるといいなあと思いました。リモート視聴者も数百人いたとのことなので・・・

運営お疲れさまでした！この規模でつつがなく開催できるのは実行委員会の皆さんの頑張りのおかげだと思います。

運営スタッフの皆様お疲れ様でした！アット東京様ホストありがとうございました！

運営の皆様ありがとうございました。

懇親会費がやや割高感があります。仕事であれば良いですか、個人参加ですと障壁になり得るように思えます。懇親会がホストさんの裁量なのは理解していますが、プレミアム日本酒やスペシャル料理に費用をかけるより、本会議に掛けて頂いたほうが協賛企業としても参加者としても嬉しいです。

会場が寒かった

会場が寒すぎました！

会場が大きく、展示会場もスペースが豊富で設備は充実していたと思います。

各セッションをどの部屋で開催するのかを決めるために、参加者に対して事前にどのセッションに参加予定なのか、アンケートをとるのもありかなと思いました。(Day3のここからはじめよう、運用自動化の混雑が酷かったので...)

楽しい会となりました。ありがとうございました。次回を楽しみにしています。

楽しかったし、なにより勉強になりました。また参加したいと思います。

規模感が大きくなりすぎて本会議、懇親会ともに収容できる会場が厳しい

技術的な話はディープですが、マーケットの話はかなり浅い印象です。

技術者にとってマーケット動向はあまり刺さらない話でしょうか？

現場のエンジニア同士で活発な意見交換が出来たので大変有意義なミーティングでした。ありがとうございます。ただ、ホスト事業者の負担が増えてしまいますが、参加人数がこれだけ多くなってくると、参加者の移動の足についても、もっと考慮した方が良くなると思います。

今回も、実行委員の皆様、ホストの関係者、お疲れさまでした。
1300名以上の登録で本当にびっくりしましたが、実際に現地に行ってミーティングに参加して
「来てよかった」って本心から思います。

理由としてはプログラムが良い事に尽きます。

過去最大を記録した以上、いつか下がる日も来ます。それが会場の収容数に依存するかもしれませんが、それなら仕方のない事だけど、そうじゃなく「JANOG人気」が下がらないように、プログラムの質が下がらないように、これからも頑張ってください。どんな規模になっても、JANOGはJANOGです。

今後とも参加したいです。SLACKは当日セッション用チャンネルとかあるともっと盛り上がるのでは、、、でもTwitterと用途がかぶってしまいますね。

懇親会会場へのバスチケはもっとアナウンスして欲しかった(知らなかった)

参加が天候に左右されない時期と地域での開催をお願いします

参加者が多くなって質問がしづらいというのは今後も増してくると思います、と言う中で「関西データセンター事情2019」でやっていたmenti-meter?は良かったですね、あまり変な質問は無いと思うのである程度ルール化して標準にしても良いと思います。

参加者が無駄に多すぎる。単に人数を集めてもその数に応じた割合を保ったまま素晴らしい意見が出ないなら全く意味がないし、会場選びが難しくなるだけで全く建設的ではない。 営業職等、オペレータやスポンサー関連の人達と全く関係の無い人間を徹底的に排除してほしい。

持ち帰る技術要素が多く、非常に有意義な時間を過ごすことが出来た。会場内は寒かった。是非これからも運営応援しております！

主にスポンサーブース対応をしていたのですが、スポンサーブースに関連する企画がなかったので会期中に山場みたいなのがなく、穏やかだったように思います。学生さん（若者支援プログラムでの参加者）だけでも、ブースツアーできるといい気がしました。自分がブースにいるときに、全然きてくれなかったの…

その一方で、プログラムに出る人が多かったということであれば、それはそれでJANOGのあるべき姿なのだと感じます。

初参加でしたが、特定のベンダ色が無く、他のイベントと違って技術者の生の情報が聞けて良かったです。また参加したいと思います。

新しく見かけた協賛企業様から色々ハードの知識も得られることができました。発表者様や沢山の参加者様にご縁をいただきましたこと感謝です。

また、あれだけの人に来られる会場運営に驚くばかりでした。

お昼やおやついただいたなかで、新しい神戸を発見いたしました、ごちそうさまです。ありがとうございました。

全部アーカイブ配信はありがたいけど、内容が薄くなるかも & 現地参加しにくくなるので考え物かも知れません

他に替えられない大変有益な会合です。運営スタッフ、プログラム関係者、ホスト企業、皆様に深く感謝申し上げます。

大人数のミーティング運営、お疲れさまでした。全員が全員オペレーション担当ではないとは思いますが、もし現場の自動化が進んできている証だったらそれはそれですごいと思いました。

展示会場内に作業用の机と椅子が用意されていたのはとてもよかったです。カバンやPCで席取りしたまま長時間不在の席が多数あったのは問題だと思いました。

電源席はもっと多いほうがよい。

特になし

内輪感が拭えない限りもう参加することはないと思います。

発表者の時間配分が多少ルーズに感じました。そもそも残り時間を見ていない発表者の方も。休憩時間を多くとっているのが全体進行には大きく影響しないが、参加しているほうとしては進行管理と十分な議論の時間をお願いしたい。

非常に多くの人が集まり、すごい熱気を感じました。社内に閉じこもっていると腐りそうになりますが、半年ごとに参加することでエンジニアとして生き返る想いです。本当にありがとうございます。

閉会宣言の場でも話しが挙がりましたが、東京での開催をお願いします。

名札のストラップを中央留ではなく前回までのように両端留めにしてほしい。回転して裏返らないように。

来る人が多くなるだけの対応では、本来会いたい人、話したい人に話せなくなる傾向があります。JANOGって何のためのコミュニティか、拡大一本やりでいいのか？本会議場でも人が探せないし、SNSに頼っているのであれば集まる意味がない。懇親会がだんだん無意味になりつつあります。

冷暖房については定期的に確認いただくと身体が安心します

以上、アンケートの回答ありがとうございました。